

羽島市
地域福祉推進のための市民アンケート
調査結果報告書

令和5年3月

羽 島 市

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	2
1	回答者属性.....	2
2	近所付き合い（隣近所）について.....	6
3	暮らしの困りごとについて.....	14
4	災害時の助け合いについて.....	24
5	地域活動について.....	30
6	ボランティア活動について.....	37
7	福祉のサービスについて.....	40
8	近年の社会的な課題について.....	47
9	これからの地域福祉のあり方について.....	59

I 調査の概要

1 調査の目的

市民の皆様の福祉に対する意識や地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聞きし、次期計画策定のための基礎資料として活用するために実施したものです。

2 調査対象

18歳以上の羽島市民 2,000人（住民基本台帳から無作為抽出）

3 調査期間

令和5年3月1日～令和5年3月15日

4 調査方法

郵送配付・郵送回収方式

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
2,000通	913通	45.7%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、無回答を除き最も高い割合のものを■で網かけをしています。居住地区別の図表についてはコメントしている箇所に網かけをしています。

Ⅱ 調査結果

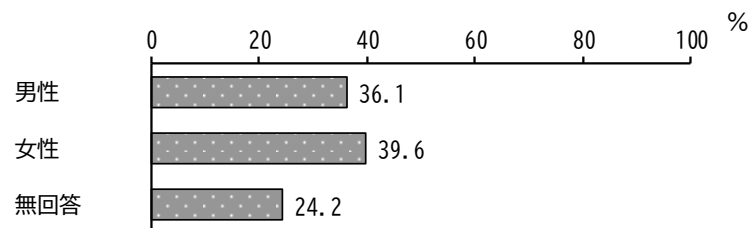
1 回答者属性

問1 あなたご自身についてお伺いします。(○はそれぞれ1つ)

① 性別

「男性」の割合が36.1%、「女性」の割合が39.6%となっています。

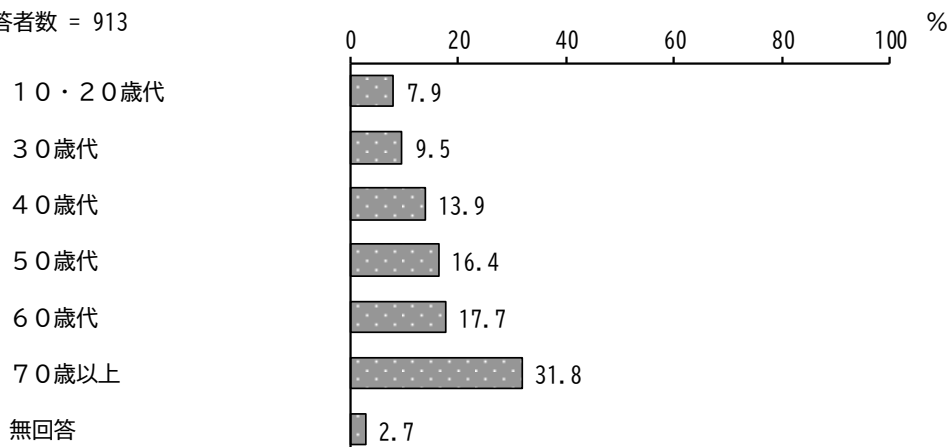
回答者数 = 913



② 年齢

「70歳以上」の割合が31.8%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が17.7%、「50歳代」の割合が16.4%となっています。

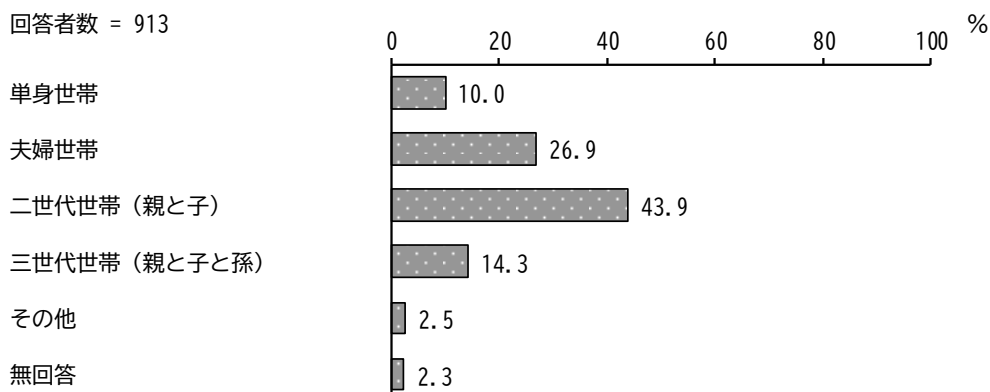
回答者数 = 913



③ 家族構成

「二世世代世帯（親と子）」の割合が43.9%と最も高く、次いで「夫婦世帯」の割合が26.9%、「三世世代世帯（親と子と孫）」の割合が14.3%となっています。

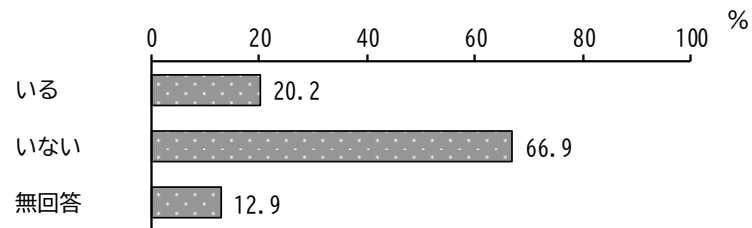
回答者数 = 913



高校生以下の子ども

「いる」の割合が20.2%、「いない」の割合が66.9%となっています。

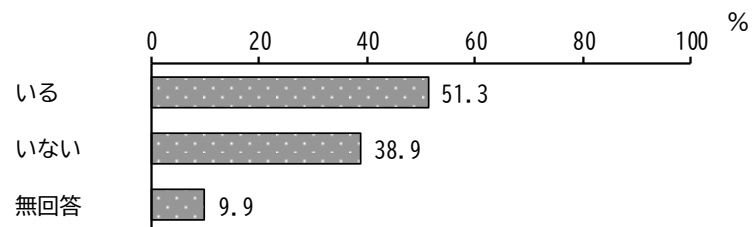
回答者数 = 913



あなた自身を含め、65歳以上の人

「いる」の割合が51.3%、「いない」の割合が38.9%となっています。

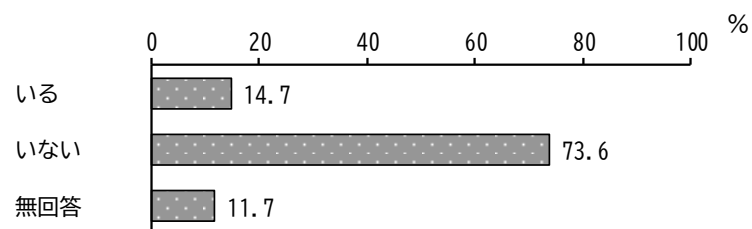
回答者数 = 913



あなた自身を含め、障害者手帳（身体・知的・精神）をお持ちの方

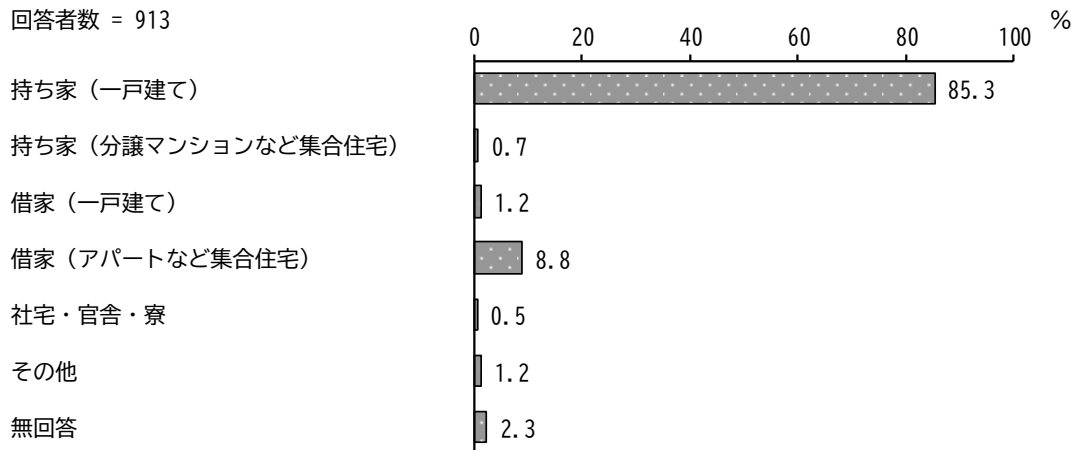
「いる」の割合が14.7%、「いない」の割合が73.6%となっています。

回答者数 = 913



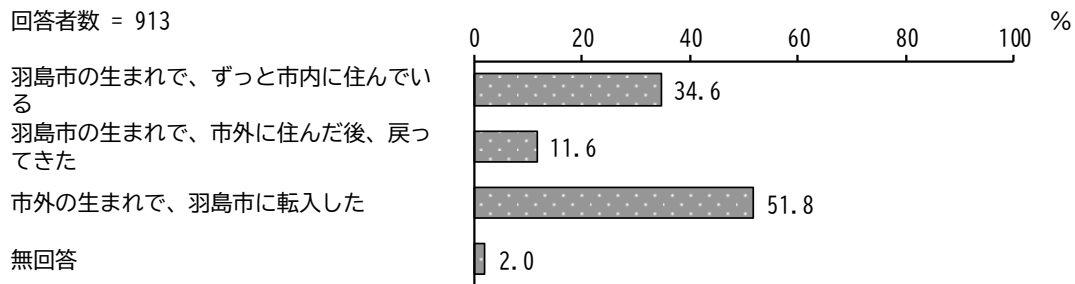
④ 住まい

「持ち家（一戸建て）」の割合が 85.3%と最も高くなっています。



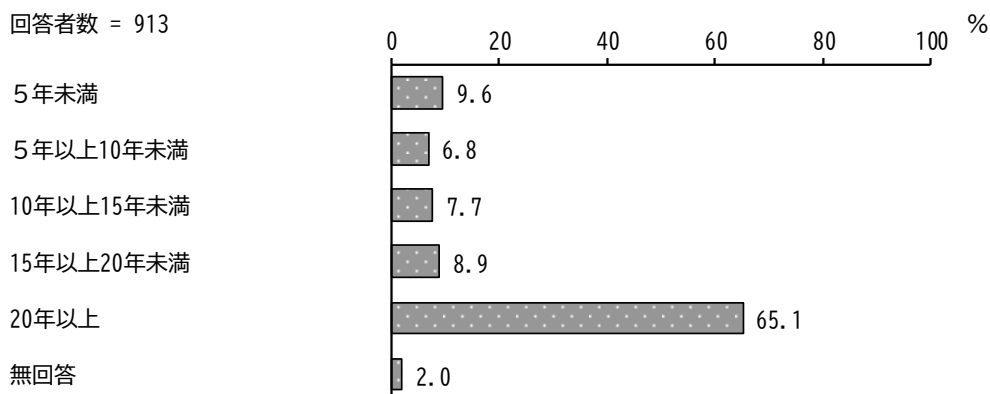
⑤ 居住歴

「市外の生まれで、羽島市に転入した」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「羽島市の生まれで、ずっと市内に住んでいる」の割合が 34.6%、「羽島市の生まれで、市外に住んだ後、戻ってきた」の割合が 11.6%となっています。



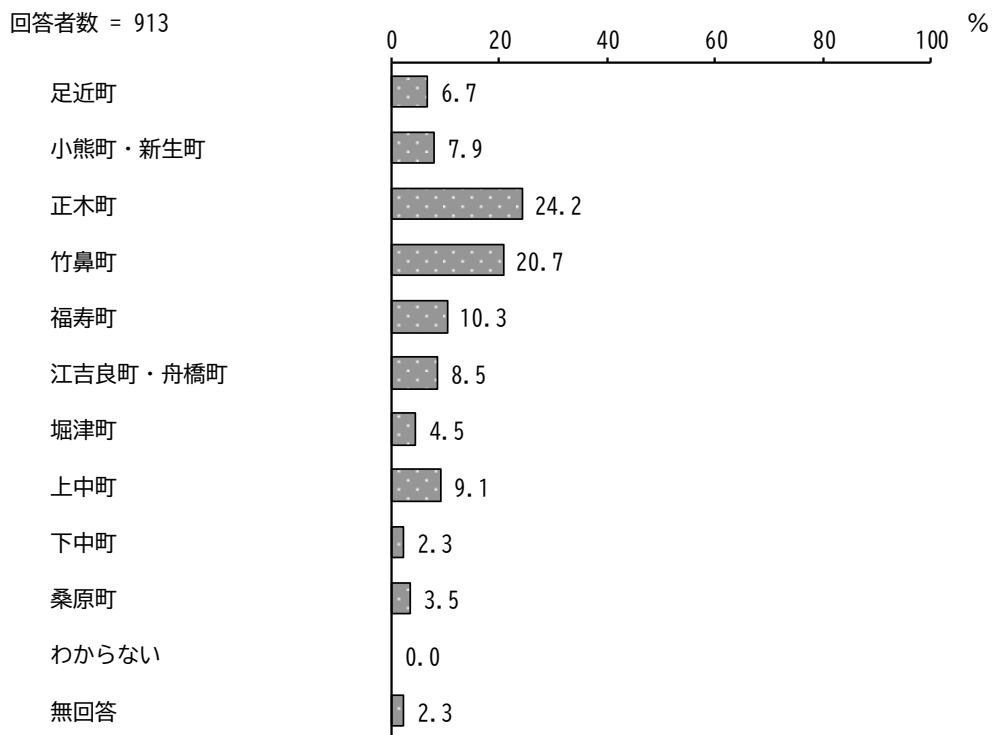
⑥ 居住年数（現在の居住地での居住年数）

「20年以上」の割合が 65.1%と最も高くなっています。



⑦ 居住地区

「正木町」の割合が24.2%と最も高く、次いで「竹鼻町」の割合が20.7%、「福寿町」の割合が10.3%となっています。

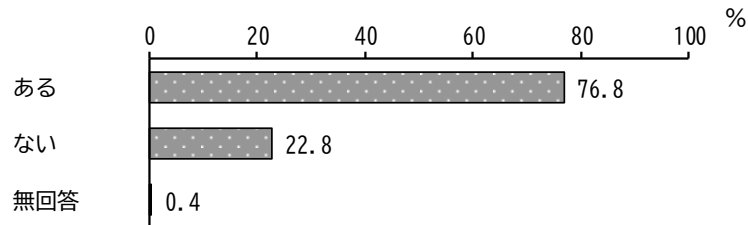


2 近所付き合い（隣近所）について

問2 近所の人と付き合いはありますか。（○は1つ）

「ある」の割合が76.8%、「ない」の割合が22.8%となっています。

回答者数 = 913



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ある	ない	無回答
全 体	913	76.8	22.8	0.4
男 性	330	76.7	23.0	0.3
女 性	362	72.9	26.8	0.3

【年齢別】

年齢別にみると、10・20歳代、30歳代、40歳代で「ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ある	ない	無回答
全 体	913	76.8	22.8	0.4
10・20歳代	72	44.4	55.6	—
30歳代	87	57.5	42.5	—
40歳代	127	62.2	37.8	—
50歳代	150	79.3	20.0	0.7
60歳代	162	85.8	13.6	0.6
70歳以上	290	90.0	9.7	0.3

【家族構成別】

家族構成別にみると、単身世帯で「ない」の割合が、三世帯世帯（親と子と孫）、夫婦世帯で「ある」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ある	ない	無回答
全 体	913	76.8	22.8	0.4
単身世帯	91	52.7	46.2	1.1
夫婦世帯	246	82.5	17.1	0.4
二世帯世帯（親と子）	401	77.6	22.2	0.2
三世帯世帯（親と子と孫）	131	83.2	16.8	—
その他	23	65.2	34.8	—

問2で「1 ある」と回答された方にお伺いします。

問2-1 どの程度の付き合いですか。(○は1つ)

「顔を合わせれば挨拶をする程度」の割合が49.9%と最も高く、次いで「よく会うが、立ち話をする程度」の割合が36.4%、「よく会うし、困り事や悩みを相談したりするほど親密な付き合い」の割合が12.6%となっています。

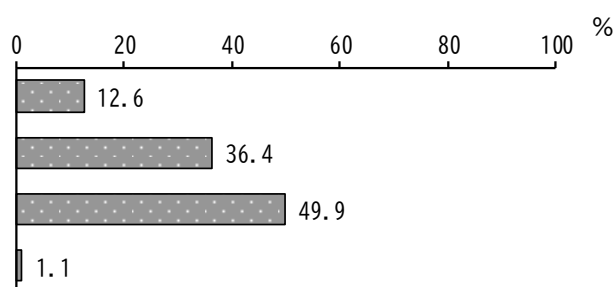
回答者数 = 701

よく会うし、困り事や悩みを相談したりするほど親密な付き合い

よく会うが、立ち話をする程度

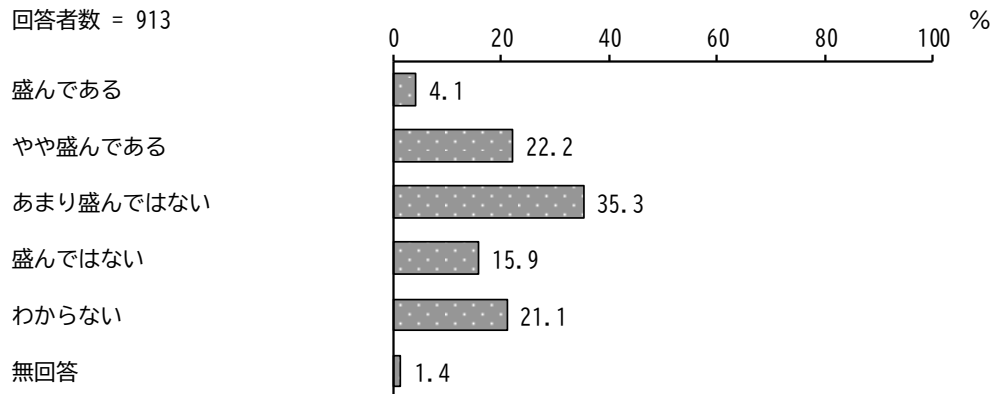
顔を合わせれば挨拶をする程度

無回答



問3 あなたが住んでいる地域（隣近所）では、近所付き合いが盛んだと思いますか。
（○は1つ）

「あまり盛んではない」の割合が35.3%と最も高く、次いで「やや盛んである」の割合が22.2%、「わからない」の割合が21.1%となっています。



【居住地区別】

居住地区別にみると、江吉良町・舟橋町、足近町で「わからない」の割合が、堀津町で「やや盛んである」の割合が高くなっています。

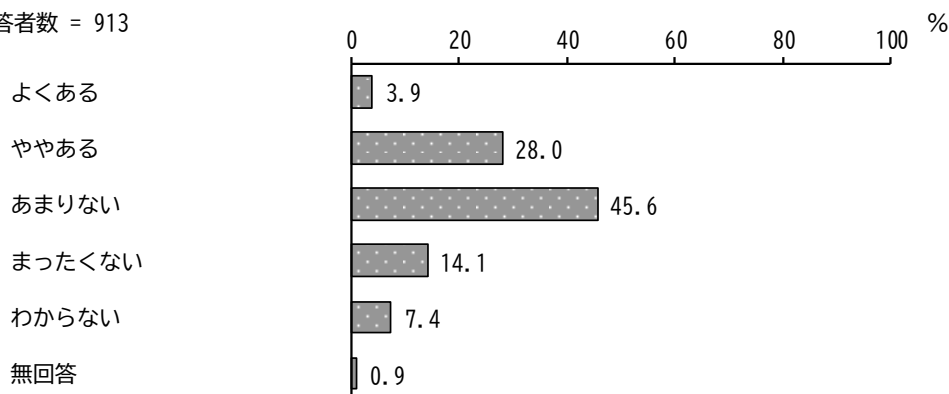
単位：%

区分	回答者数(件)	盛んである	やや盛んである	あまり盛んではない	盛んではない	わからない	無回答
全体	913	4.1	22.2	35.3	15.9	21.1	1.4
足近町	61	3.3	18.0	36.1	13.1	29.5	—
小熊町・新生町	72	9.7	22.2	34.7	11.1	22.2	—
正木町	221	4.5	23.1	38.5	17.2	16.3	0.5
竹鼻町	189	3.2	20.6	36.0	17.5	21.2	1.6
福寿町	94	2.1	20.2	33.0	19.1	25.5	—
江吉良町・舟橋町	78	—	16.7	34.6	12.8	34.6	1.3
堀津町	41	4.9	29.3	29.3	14.6	17.1	4.9
上中町	83	2.4	26.5	33.7	19.3	14.5	3.6
下中町	21	9.5	28.6	28.6	—	23.8	9.5
桑原町	32	12.5	28.1	34.4	6.3	18.8	—
わからない	—	—	—	—	—	—	—

問4 あなたは、近所付き合いを増やしたいと思うことがありますか。(○は1つ)

「あまりない」の割合が45.6%と最も高く、次いで「ややある」の割合が28.0%、「まったくない」の割合が14.1%となっています。

回答者数 = 913



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	よくある	ややある	あまりない	まったくない	わからない	無回答
全 体	913	3.9	28.0	45.6	14.1	7.4	0.9
男 性	330	4.5	30.9	39.7	15.5	9.1	0.3
女 性	362	3.6	25.4	48.6	14.9	6.6	0.8

【年齢別】

年齢別にみると、10・20歳代、30歳代で「まったくない」の割合が、70歳以上で「ややある」の割合が高くなっています。

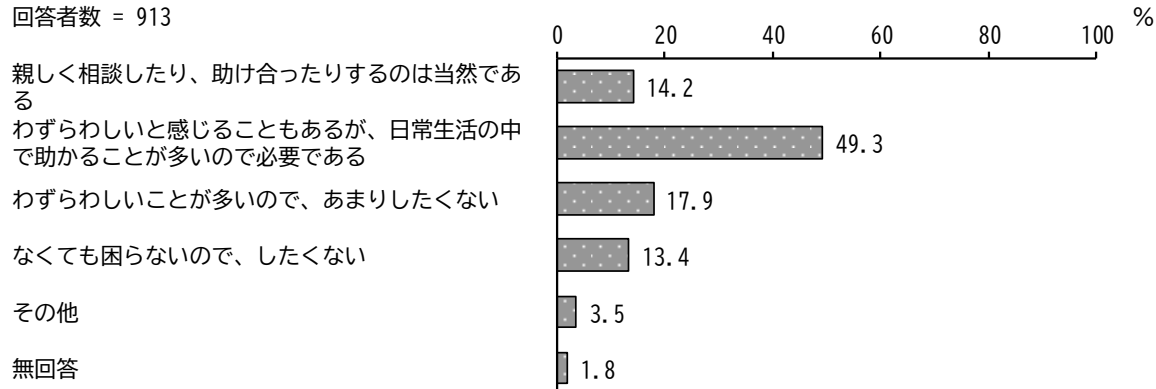
単位：%

区分	回答者数(件)	よくある	ややある	あまりない	まったくない	わからない	無回答
全体	913	3.9	28.0	45.6	14.1	7.4	0.9
10・20歳代	72	2.8	13.9	41.7	34.7	6.9	—
30歳代	87	2.3	18.4	47.1	23.0	9.2	—
40歳代	127	3.9	23.6	45.7	19.7	6.3	0.8
50歳代	150	1.3	20.0	48.7	18.0	11.3	0.7
60歳代	162	3.1	33.3	46.3	10.5	6.2	0.6
70歳以上	290	5.9	37.9	44.1	4.1	6.6	1.4

問5 あなたの近所の人との付き合いに対する考え方は、次のどれですか。(○は1つ)

「わずらわしいと感じることもあるが、日常生活の中で助かることが多いので必要である」の割合が49.3%と最も高く、次いで「わずらわしいことが多いので、あまりしたくない」の割合が17.9%、「親しく相談したり、助け合ったりするのは当然である」の割合が14.2%となっています。

回答者数 = 913



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	親しく相談したり、助け合ったりするのは当然である	わずらわしいと感じることもあるが、日常生活の中で助かることが多いので必要である	わずらわしいことが多いので、あまりしたくない	なくても困らないので、したくない	その他	無回答
全体	913	14.2	49.3	17.9	13.4	3.5	1.8
男性	330	15.8	50.0	17.6	13.0	2.4	1.2
女性	362	11.3	50.3	18.0	14.9	4.4	1.1

【年齢別】

年齢別にみると、10・20歳代で「なくても困らないので、したくない」の割合が、70歳以上で「親しく相談したり、助け合ったりするのは当然である」の割合が、50歳代で「わずらわしいことが多いので、あまりしたくない」の割合が高くなっています。

単位：％

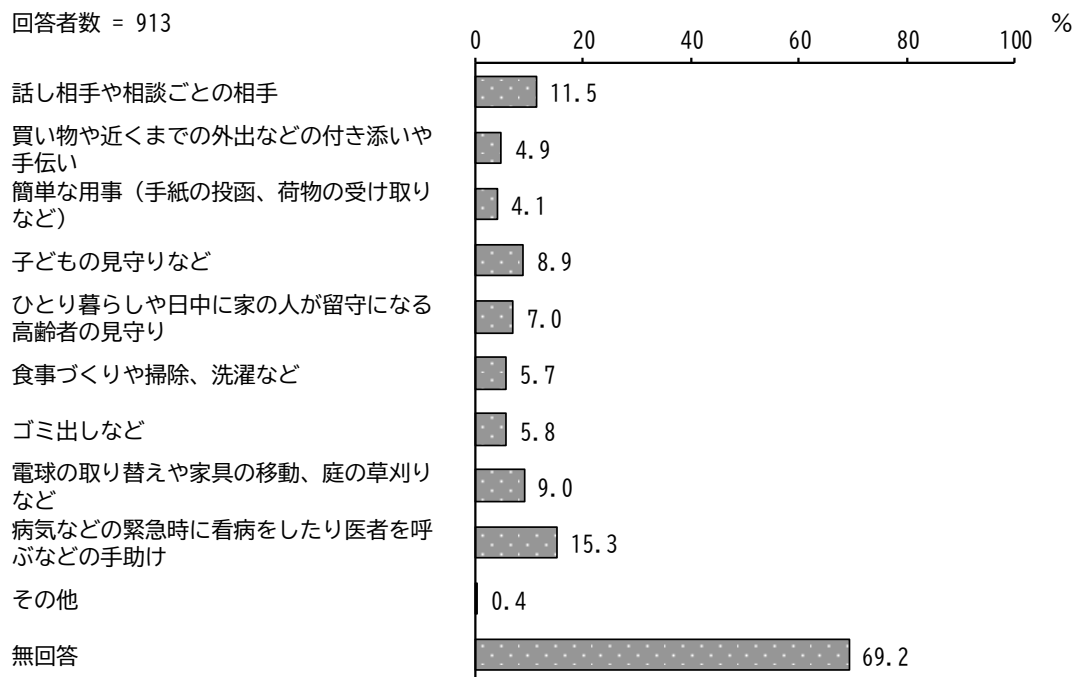
区分	回答者数(件)	親しく相談したり、助け合ったりするのは当然である	わずらわしいと感じることもあるが、日常生活の中で助かることが多いので必要である	わずらわしいことが多いので、あまりしたくない	なくても困らないので、したくない	その他	無回答
全体	913	14.2	49.3	17.9	13.4	3.5	1.8
10・20歳代	72	11.1	30.6	19.4	34.7	4.2	—
30歳代	87	6.9	49.4	21.8	16.1	5.7	—
40歳代	127	6.3	51.2	19.7	18.1	3.9	0.8
50歳代	150	8.0	50.7	24.7	13.3	2.7	0.7
60歳代	162	9.9	53.1	17.3	11.1	5.6	3.1
70歳以上	290	26.2	49.7	12.8	6.9	2.1	2.4

問6 今後、近所の人との付き合いの中で、あなたが「手助けをしてほしい」または「手助けできる」と思うことがありますか。

手助けしてほしい

「病気などの緊急時に看病をしたり医者を呼ぶなどの手助け」の割合が15.3%と最も高く、次いで「話し相手や相談ごとの相手」の割合が11.5%となっています。

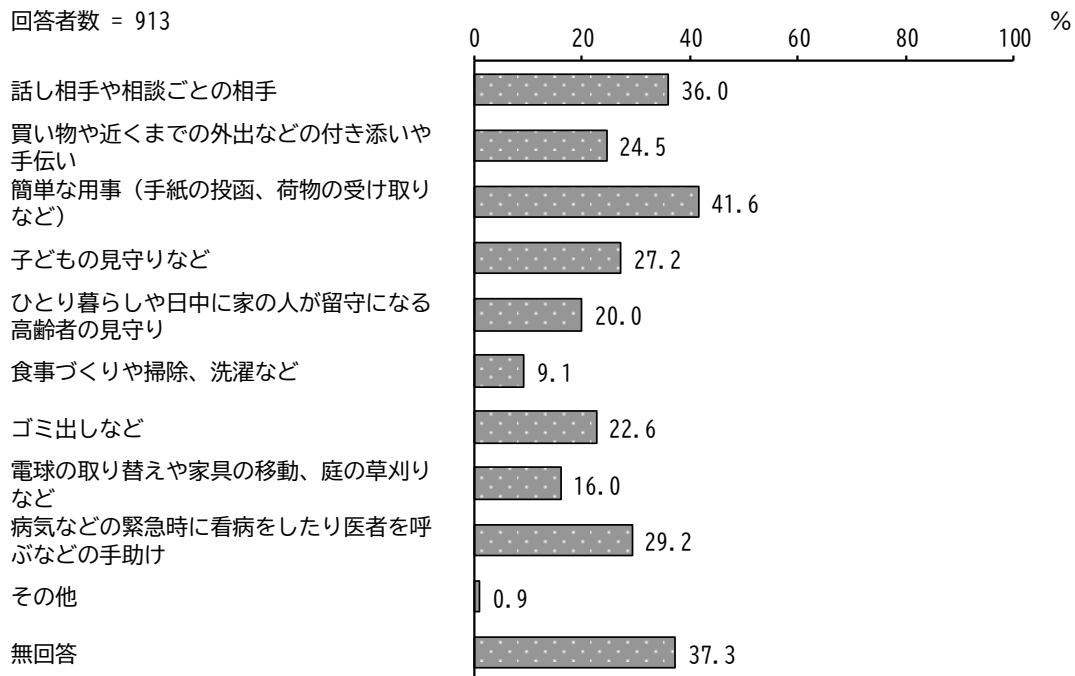
回答者数 = 913



手助けできる

「簡単な用事（手紙の投函、荷物の受け取りなど）」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「話し相手や相談ごとの相手」の割合が 36.0%、「病気などの緊急時に看病をしたり医者を呼ぶなどの手助け」の割合が 29.2%となっています。

回答者数 = 913



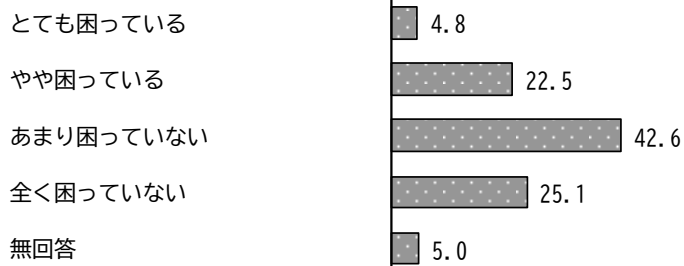
3 暮らしの困りごとについて

問7 あなたは、毎日の暮らしの中で、困りごとや不安がありますか。①～⑬の項目について、それぞれ1つに○を付けてください。

①自分や家族の健康

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が27.3%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が67.7%となっています。

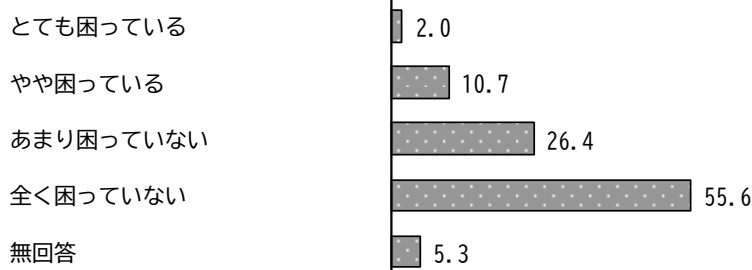
回答者数 = 913



②現在の介護や看護

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が12.7%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が82.0%となっています。

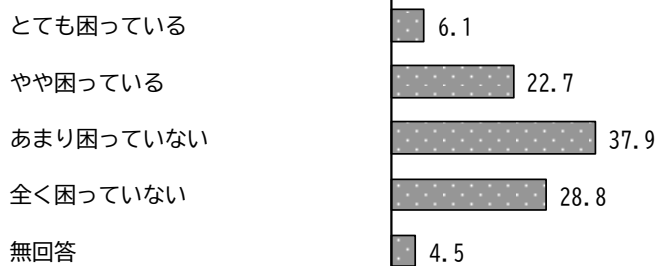
回答者数 = 913



③老後の生活や介護

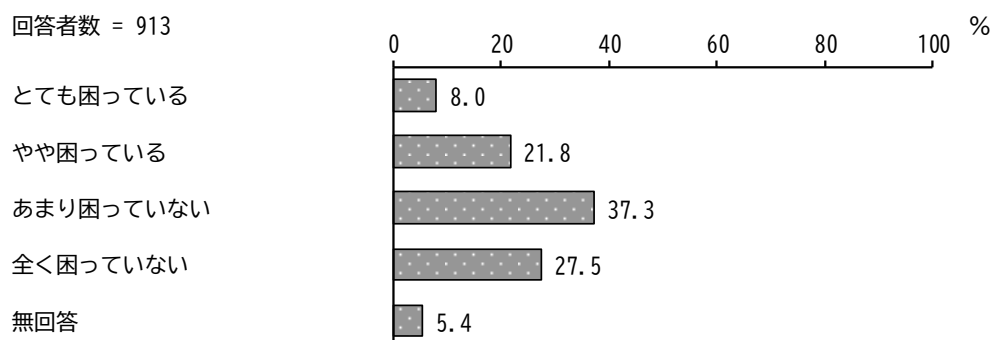
「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が28.8%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が66.7%となっています。

回答者数 = 913



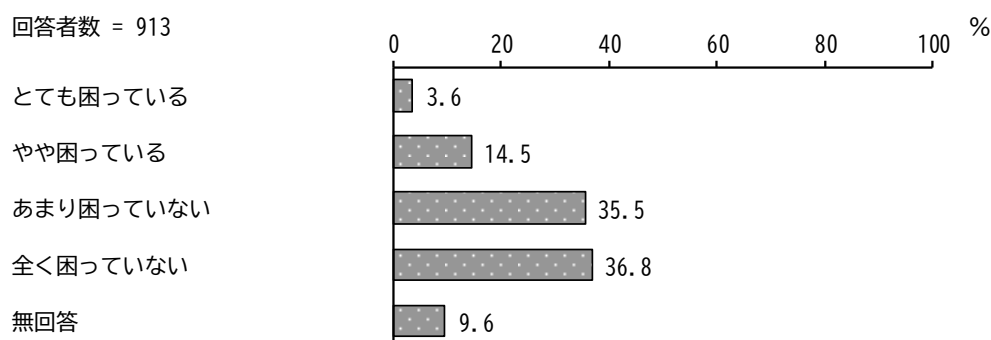
④生活費など経済的問題

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が29.8%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が64.8%となっています。



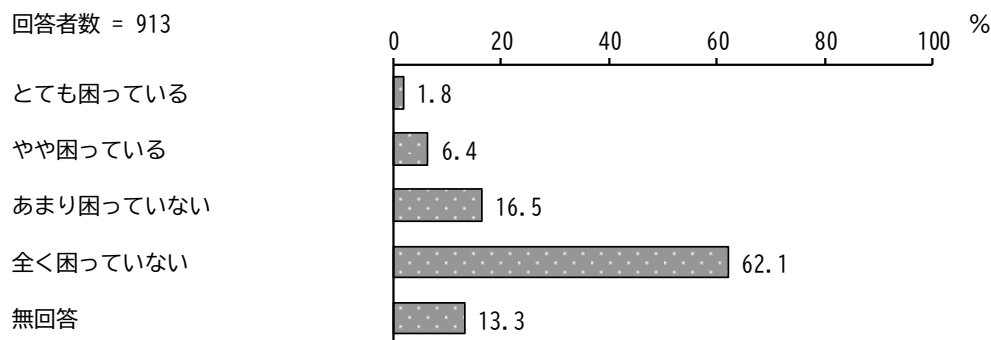
⑤仕事

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が18.1%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が72.3%となっています。



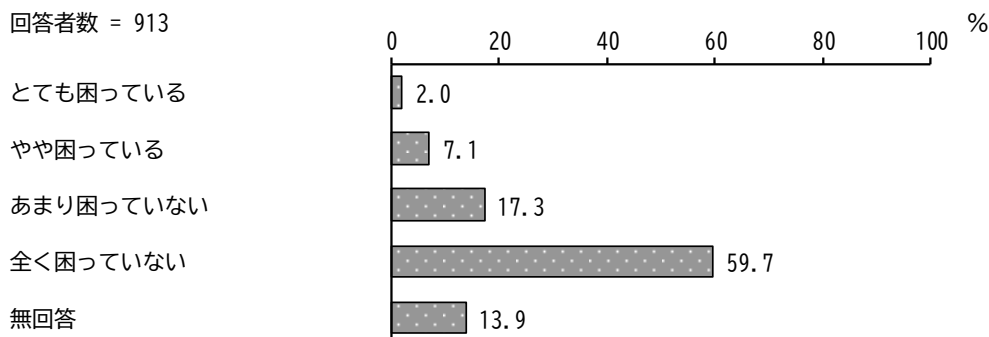
⑥出産・育児・子育て

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が8.2%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が78.6%となっています。



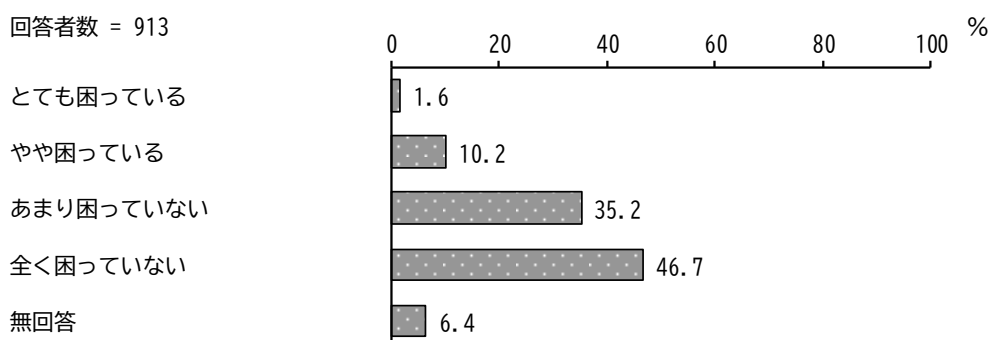
⑦子どもの教育

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が9.1%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が77.0%となっています。



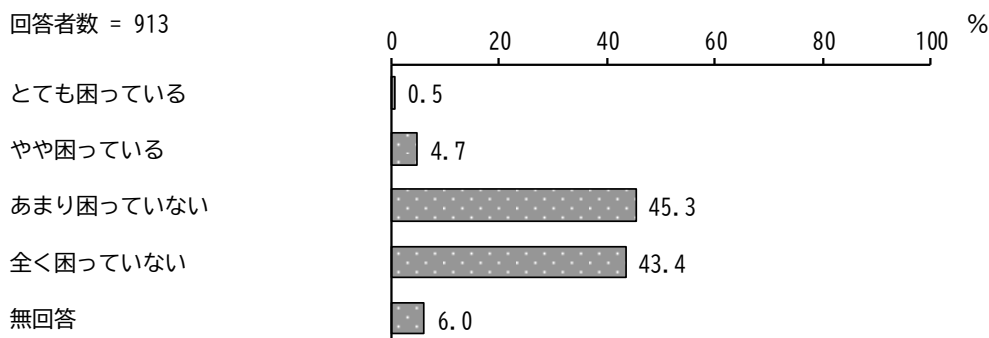
⑧家族・親族との人間関係

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が11.8%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が81.9%となっています。



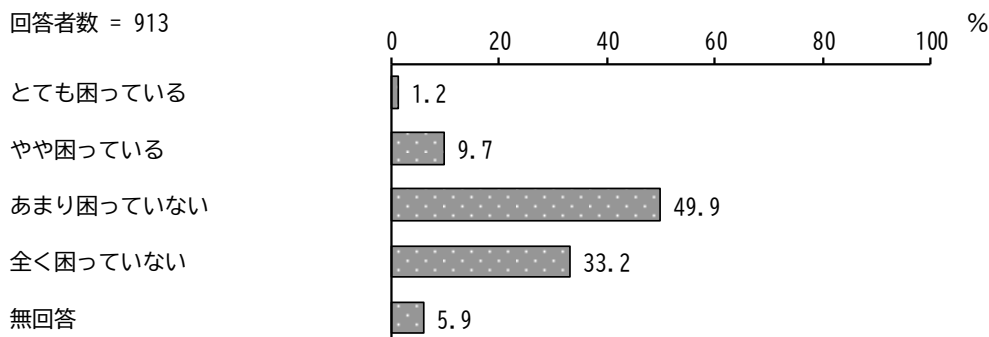
⑨近所や知人・友人との人間関係

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が5.2%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が88.7%となっています。



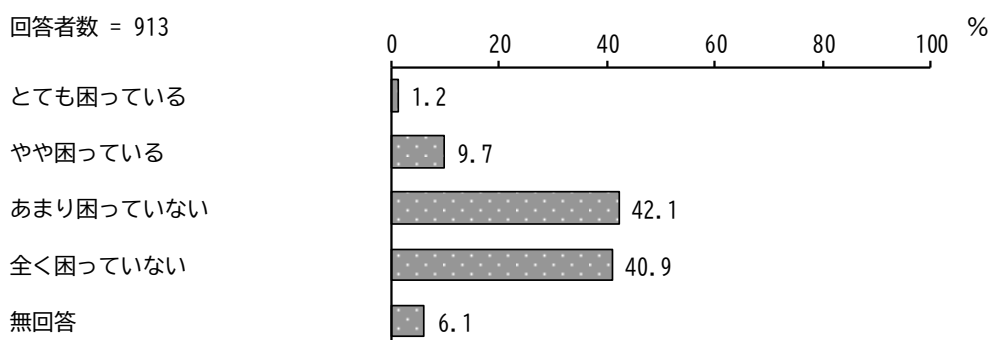
⑩地域の治安

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が10.9%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が83.1%となっています。



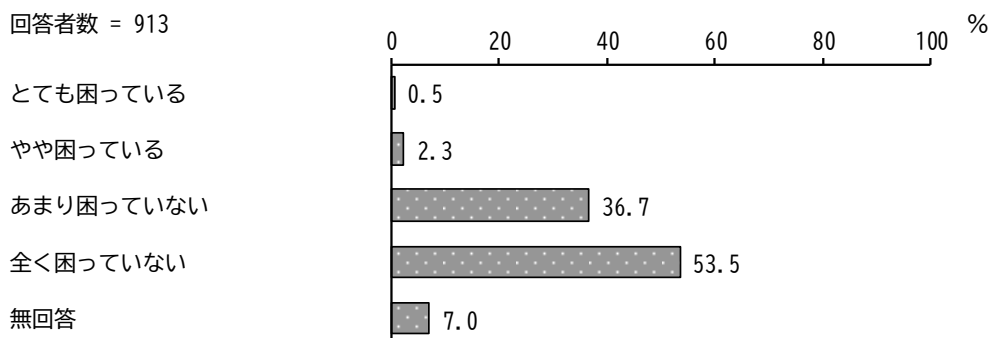
⑪住居・住まい

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が10.9%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が83.0%となっています。



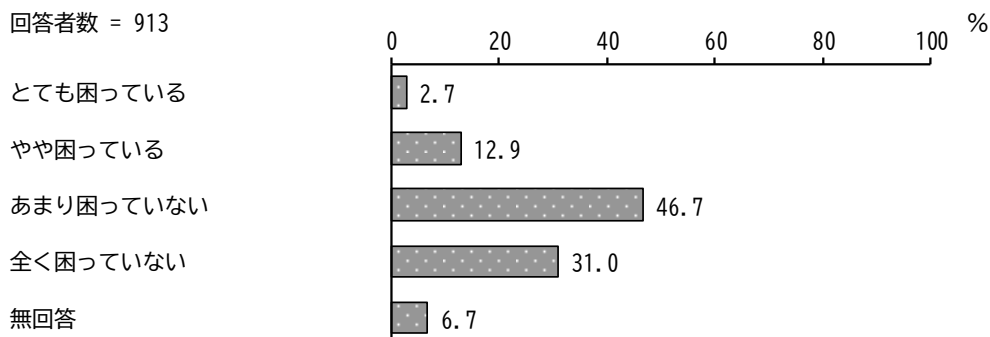
⑫人権侵害

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が2.8%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が90.2%となっています。



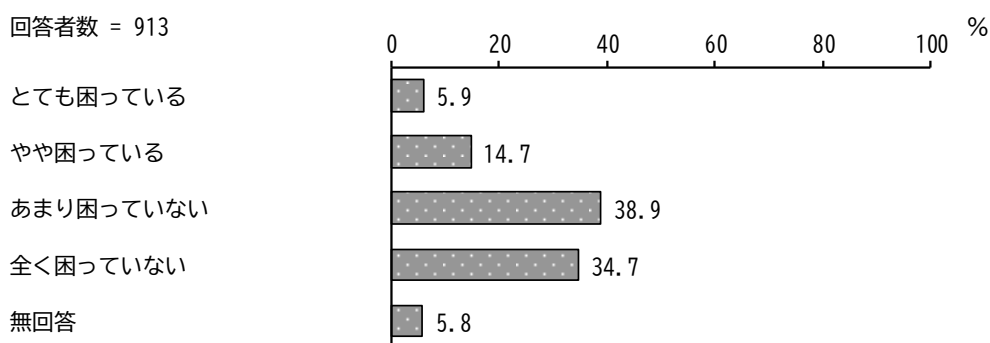
⑬地域防災（地震・水害）

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が15.6%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が77.7%となっています。



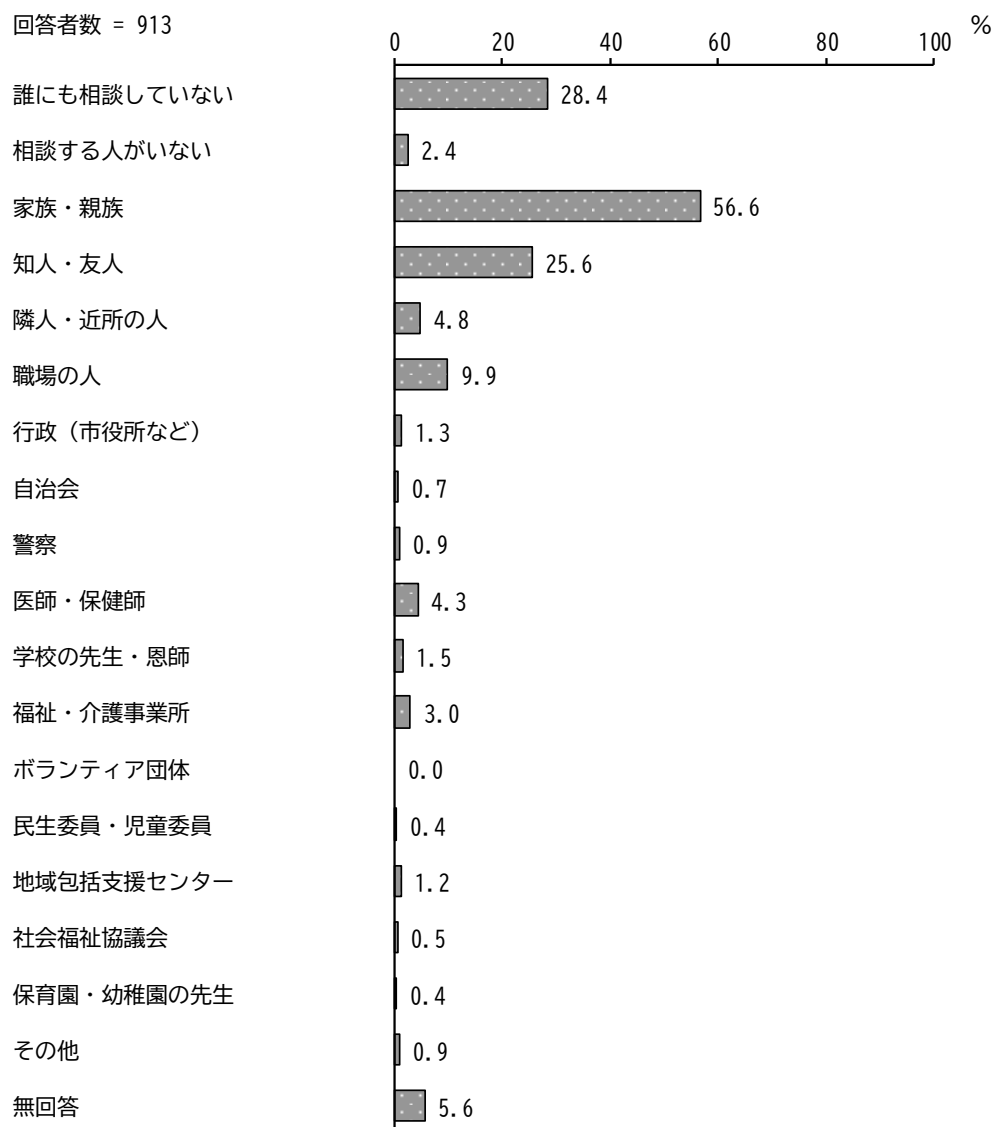
⑭公共交通・移動手段

「とても困っている」と「やや困っている」を合わせた“困っている”の割合が20.6%、「あまり困っていない」と「全く困っていない」を合わせた“困っていない”の割合が73.6%となっています。



問8 現在、暮らしの困りごとや不安を、誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族・親族」の割合が56.6%と最も高く、次いで「誰にも相談していない」の割合が28.4%、「知人・友人」の割合が25.6%となっています。



【性別】

性別にみると、女性で「家族・親族」「知人・友人」の割合が、男性で「誰にも相談していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	誰にも相談して ない	相談する人がいな い	家族・親族	知人・友人	隣人・近所の人	職場の人	行政(市役所など)	自治会	警察
全 体	913	28.4	2.4	56.6	25.6	4.8	9.9	1.3	0.7	0.9
男性	330	35.2	2.4	50.3	19.4	3.3	8.5	1.2	0.9	1.2
女性	362	18.2	2.5	68.2	36.2	5.2	14.4	1.1	0.3	0.8

区分	医師・保健師	学校の先生・恩師	福祉・介護事業所	ボランティア団体	民生委員・児童委員	地域包括支援セン ター	社会福祉協議会	生 保育園・幼稚園の先	その他	無回答
全 体	4.3	1.5	3.0	—	0.4	1.2	0.5	0.4	0.9	5.6
男性	4.2	1.2	2.7	—	0.3	1.2	0.6	—	0.6	4.5
女性	4.7	2.8	3.3	—	0.6	1.4	0.3	1.1	1.1	4.4

【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「知人・友人」の割合が、10・20歳代で「知人・友人」「家族・親族」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	誰にも相談して ない	相談する人がいな い	家族・親族	知人・友人	隣人・近所の人	職場の人	行政(市役所など)	自治会	警察
全 体	913	28.4	2.4	56.6	25.6	4.8	9.9	1.3	0.7	0.9
10・20歳代	72	30.6	1.4	65.3	41.7	1.4	13.9	1.4	—	1.4
30歳代	87	21.8	—	60.9	43.7	2.3	23.0	1.1	—	—
40歳代	127	29.9	3.9	59.8	29.1	3.9	15.0	0.8	0.8	—
50歳代	150	27.3	2.7	57.3	29.3	4.0	17.3	1.3	—	1.3
60歳代	162	29.0	1.2	57.4	21.0	5.6	5.6	2.5	1.2	0.6
70歳以上	290	30.0	2.8	51.7	16.2	6.6	1.4	1.0	1.0	1.4

区分	医師・保健師	学校の先生・恩師	福祉・介護事業所	ボランティア団体	民生委員・児童委員	地域包括支援セン ター	社会福祉協議会	保育園・幼稚園の先 生	その他	無回答
全 体	4.3	1.5	3.0	—	0.4	1.2	0.5	0.4	0.9	5.6
10・20歳代	1.4	2.8	—	—	—	—	—	1.4	—	1.4
30歳代	2.3	2.3	3.4	—	—	1.1	1.1	3.4	—	3.4
40歳代	2.4	5.5	2.4	—	—	—	—	—	1.6	1.6
50歳代	2.7	1.3	2.7	—	0.7	2.0	0.7	—	1.3	1.3
60歳代	4.9	—	2.5	—	0.6	0.6	1.2	—	0.6	6.8
70歳以上	6.9	0.3	4.1	—	0.7	2.1	0.3	—	0.7	9.3

【家族構成別】

家族構成別にみると、単身世帯で「誰にも相談していない」の割合が高くなっています。

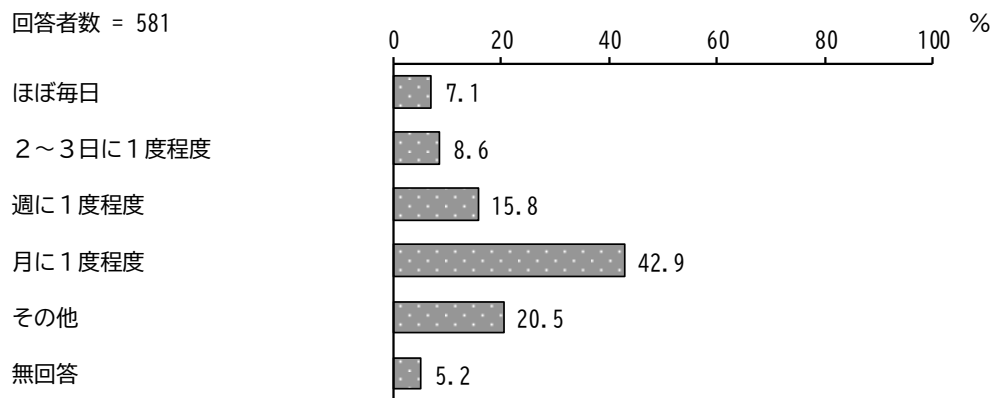
単位：％

区分	回答者数 (件)	誰にも相談して ない	相談する人がいな い	家族・親族	知人・友人	隣人・近所の人	職場の人	行政(市役所など)	自治会	警察
全 体	913	28.4	2.4	56.6	25.6	4.8	9.9	1.3	0.7	0.9
単身世帯	91	34.1	6.6	49.5	24.2	5.5	11.0	—	—	—
夫婦世帯	246	30.9	2.8	55.3	21.1	5.3	4.5	1.2	1.2	2.0
二世代世帯 (親と子)	401	26.4	1.5	60.1	29.2	4.5	14.2	1.2	0.5	0.7
三世代世帯 (親と子と孫)	131	26.7	0.8	60.3	24.4	3.8	7.6	2.3	—	—
その他	23	26.1	4.3	30.4	26.1	4.3	—	4.3	4.3	—

区分	医師・保健師	学校の先生・恩師	福祉・介護事業所	ボランティア団体	民生委員・児童委員	地域包括支援セン ター	社会福祉協議会	生保育園・幼稚園の先	その他	無回答
全 体	4.3	1.5	3.0	—	0.4	1.2	0.5	0.4	0.9	5.6
単身世帯	2.2	1.1	3.3	—	—	3.3	—	—	3.3	2.2
夫婦世帯	4.1	0.4	1.2	—	0.8	0.4	—	—	—	6.1
二世代世帯 (親と子)	5.0	2.0	3.0	—	0.2	1.5	0.7	1.0	0.5	4.5
三世代世帯 (親と子と孫)	3.1	2.3	3.1	—	—	0.8	0.8	—	0.8	8.4
その他	13.0	—	8.7	—	—	—	4.3	—	4.3	—

問8-1 相談する回数はどれくらいですか。(○は1つ)

「月に1度程度」の割合が42.9%と最も高く、次いで「週に1度程度」の割合が15.8%となっています。



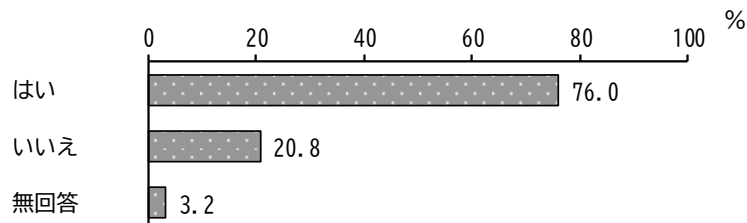
4 災害時の助け合いについて

問9 防災に対する取り組みや緊急時の対応についてお答えください。

①災害時の避難場所を知っていますか。

「はい」の割合が76.0%、「いいえ」の割合が20.8%となっています。

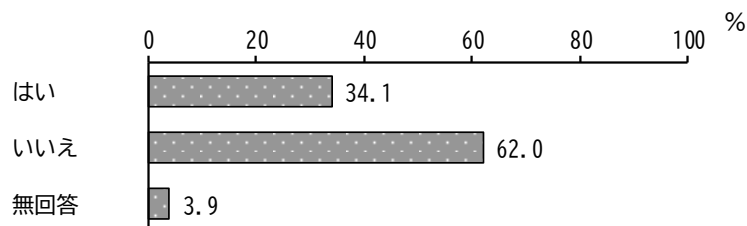
回答者数 = 913



②災害時の家族や身内との連絡方法を決めていますか。

「はい」の割合が34.1%、「いいえ」の割合が62.0%となっています。

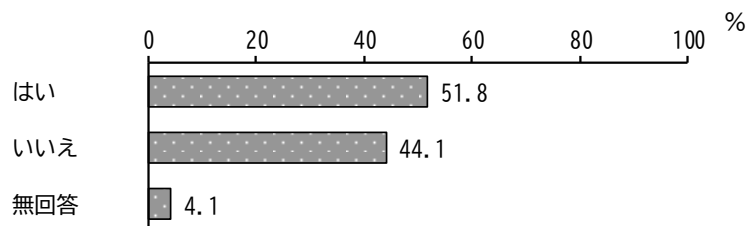
回答者数 = 913



③災害などの緊急時において、避難所への誘導など、隣近所による手助けが必要と考えますか。

「はい」の割合が51.8%、「いいえ」の割合が44.1%となっています。

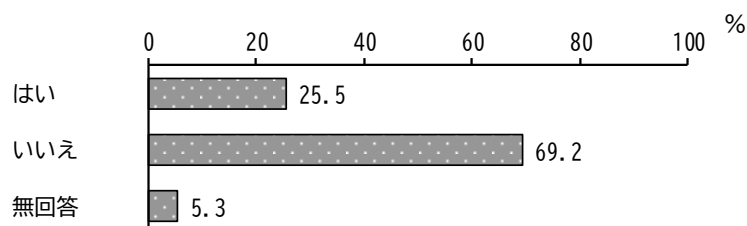
回答者数 = 913



④隣近所で、自力で避難することが困難と思われる人（ひとり暮らし高齢者や障がいのある人など）を知っていますか。

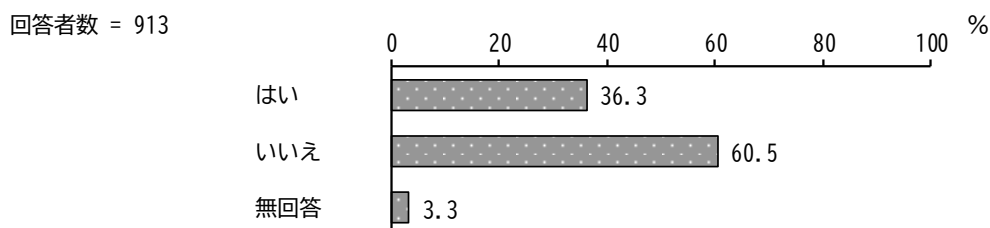
「はい」の割合が25.5%、「いいえ」の割合が69.2%となっています。

回答者数 = 913



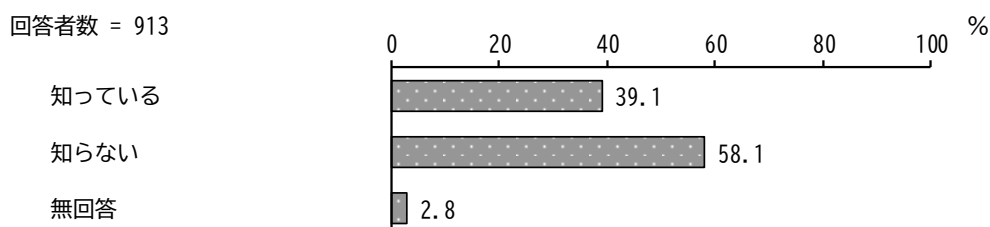
⑤市の総合防災訓練に参加したことがありますか。

「はい」の割合が36.3%、「いいえ」の割合が60.5%となっています。



問10 あなたは、自治会などによる地域の自主防災組織があることを知っていますか。
(○は1つ)

「知っている」の割合が39.1%、「知らない」の割合が58.1%となっています。



【性別】

性別にみると、女性で「知らない」の割合が、男性で「知っている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	知っている	知らない	無回答
全 体	913	39.1	58.1	2.8
男性	330	45.5	53.3	1.2
女性	362	30.4	66.9	2.8

【年齢別】

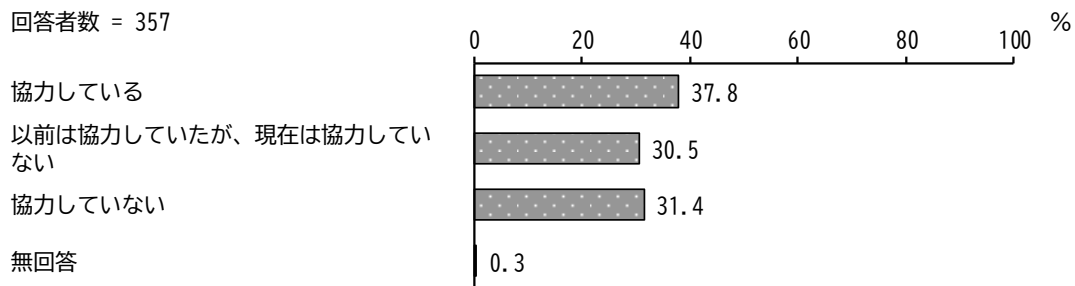
年齢別にみると、10・20歳代、30歳代で「知らない」の割合が、70歳以上で「知っている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	知っている	知らない	無回答
全 体	913	39.1	58.1	2.8
10・20歳代	72	18.1	80.6	1.4
30歳代	87	11.5	87.4	1.1
40歳代	127	23.6	74.8	1.6
50歳代	150	38.0	60.0	2.0
60歳代	162	42.6	55.6	1.9
70歳以上	290	57.2	37.9	4.8

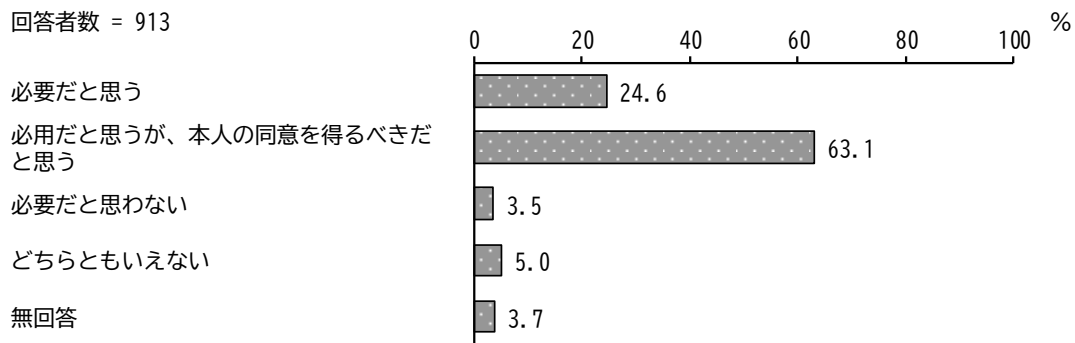
問 10-1 地域の自主防災組織の活動に協力していますか。(○は1つ)

「協力している」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「協力していない」の割合が 31.4%、「以前は協力していたが、現在は協力していない」の割合が 30.5%となっています。



問11 大規模災害の備えとして、平常時より、地域で必要最低限の個人情報（氏名、住所、電話番号、支援が必要な内容等）を地域で管理・共有することについて、どう思いますか。（○は1つ）

「必要だと思うが、本人の同意を得るべきだと思う」の割合が63.1%と最も高く、次いで「必要だと思う」の割合が24.6%となっています。



【性別】

性別にみると、女性で「必要だと思うが、本人の同意を得るべきだと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	必要だと思う	必要だと思うが、本人の同意を得るべきだと思う	必要だと思わない	どちらともいえない	無回答
全体	913	24.6	63.1	3.5	5.0	3.7
男性	330	26.7	60.9	4.2	4.8	3.3
女性	362	19.6	70.2	3.0	5.5	1.7

【年齢別】

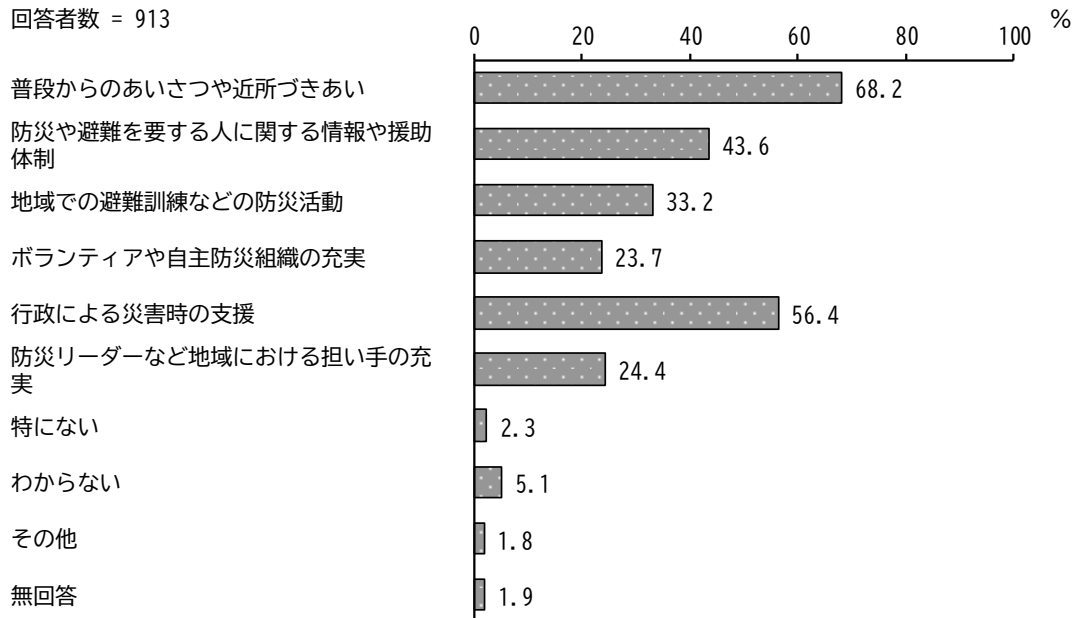
年齢別にみると、50歳代で「必要だと思うが、本人の同意を得るべきだと思う」の割合が、70歳以上で「必要だと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	必要だと思う	必要だと思うが、本人の同意を得るべきだと思う	必要だと思わない	どちらともいえない	無回答
全体	913	24.6	63.1	3.5	5.0	3.7
10・20歳代	72	23.6	66.7	6.9	1.4	1.4
30歳代	87	18.4	67.8	5.7	6.9	1.1
40歳代	127	18.1	67.7	4.7	6.3	3.1
50歳代	150	20.7	70.0	2.7	4.0	2.7
60歳代	162	24.7	62.3	1.9	6.2	4.9
70歳以上	290	31.4	56.9	2.1	5.2	4.5

問12 あなたは災害時の助け合いを行う上で必要だと思うことは何だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「普段からのあいさつや近所づきあい」の割合が68.2%と最も高く、次いで「行政による災害時の支援」の割合が56.4%、「防災や避難を要する人に関する情報や援助体制」の割合が43.6%となっています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	普段からのあいさつや近所づきあい	防災や避難を要する人に 関する情報や援助体制	地域での避難訓練などの 防災活動	ボランティアや自主防災 組織の充実	行政による災害時の支援	防災リーダーなど地域に おける担い手の充実	特 に な い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	913	68.2	43.6	33.2	23.7	56.4	24.4	2.3	5.1	1.8	1.9
男性	330	67.0	42.1	33.6	23.0	53.9	24.2	3.3	6.4	2.7	0.9
女性	362	69.1	45.6	30.7	23.5	59.4	21.5	1.9	4.7	0.8	0.8

【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「普段からのあいさつや近所づきあい」の割合が、60歳代で「防災リーダーなど地域における担い手の充実」「行政による災害時の支援」の割合が高くなっています。

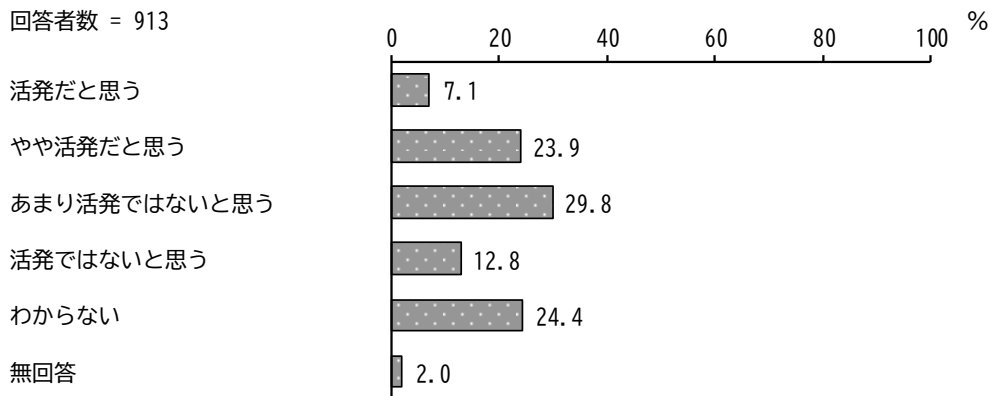
単位：％

区分	回答者数(件)	普段からのあいさつや近所づきあい	防災や避難を要する人に 関する情報や援助体制	地域での避難訓練などの 防災活動	ボランティアや自主防災 組織の充実	行政による災害時の支援	防災リーダーなど地域に おける担い手の充実	特 に な い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	913	68.2	43.6	33.2	23.7	56.4	24.4	2.3	5.1	1.8	1.9
10・20歳代	72	58.3	40.3	23.6	20.8	55.6	16.7	1.4	11.1	2.8	—
30歳代	87	59.8	50.6	21.8	20.7	60.9	20.7	2.3	5.7	5.7	—
40歳代	127	60.6	45.7	29.9	23.6	57.5	11.0	2.4	3.9	2.4	3.1
50歳代	150	64.0	41.3	26.0	20.7	56.0	17.3	3.3	6.7	0.7	—
60歳代	162	68.5	51.2	40.7	25.9	64.2	33.3	1.9	3.7	1.2	2.5
70歳以上	290	80.0	38.6	40.0	25.5	51.4	31.4	1.7	4.1	1.0	1.7

5 地域活動について

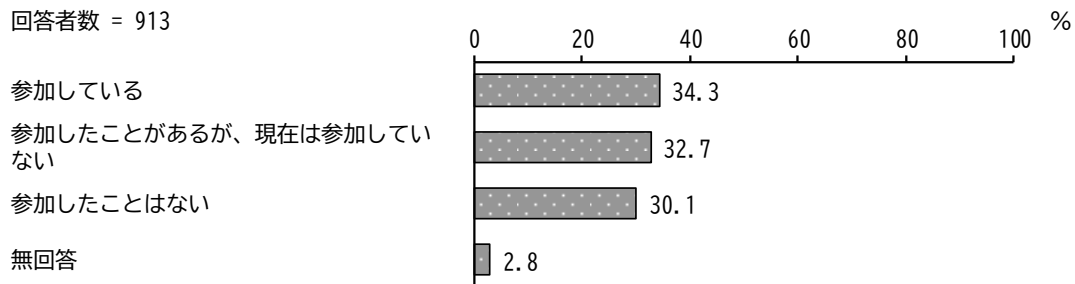
問13 あなたが住んでいる地域では、自治会などの地域での行事や活動が活発だと思いますか。(〇は1つ)

「あまり活発ではないと思う」の割合が29.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が24.4%、「やや活発だと思う」の割合が23.9%となっています。



問14 あなたは、自治会などの地域での活動に参加していますか。(〇は1つ)

「参加している」の割合が34.3%と最も高く、次いで「参加したことがあるが、現在は参加していない」の割合が32.7%、「参加したことはない」の割合が30.1%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「参加している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	参加している	参加したことがあ るが、現在は参加し ていない	い参加したことはな	無回答
全 体	913	34.3	32.7	30.1	2.8
男性	330	40.3	28.5	28.8	2.4
女性	362	29.0	34.3	34.8	1.9

【年齢別】

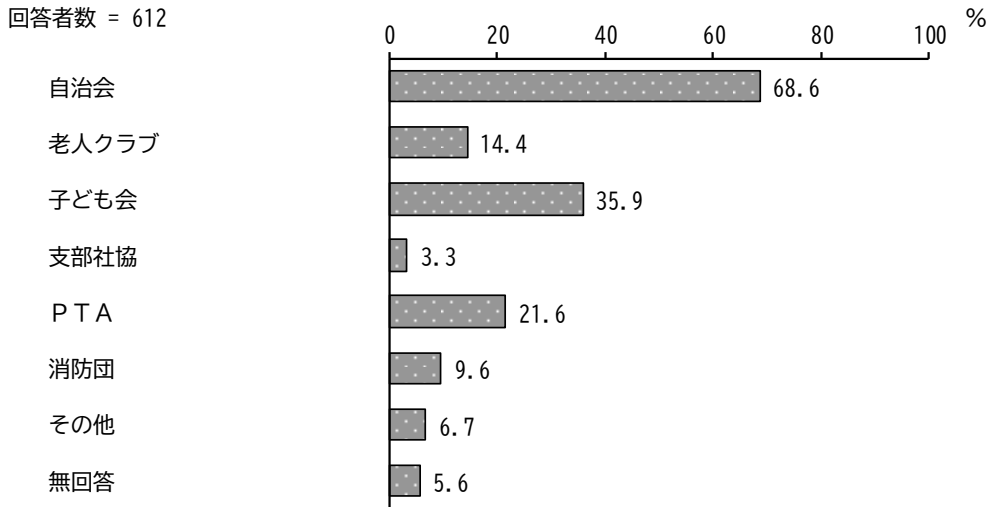
年齢別にみると、10・20歳代、30歳代、40歳代で「参加したことはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	参加している	参加したことがあ るが、現在は参加し ていない	い参加したことはな	無回答
全 体	913	34.3	32.7	30.1	2.8
10・20歳代	72	6.9	29.2	63.9	—
30歳代	87	25.3	9.2	63.2	2.3
40歳代	127	37.8	20.5	40.9	0.8
50歳代	150	42.7	31.3	23.3	2.7
60歳代	162	40.7	42.6	14.2	2.5
70歳以上	290	35.9	41.0	19.7	3.4

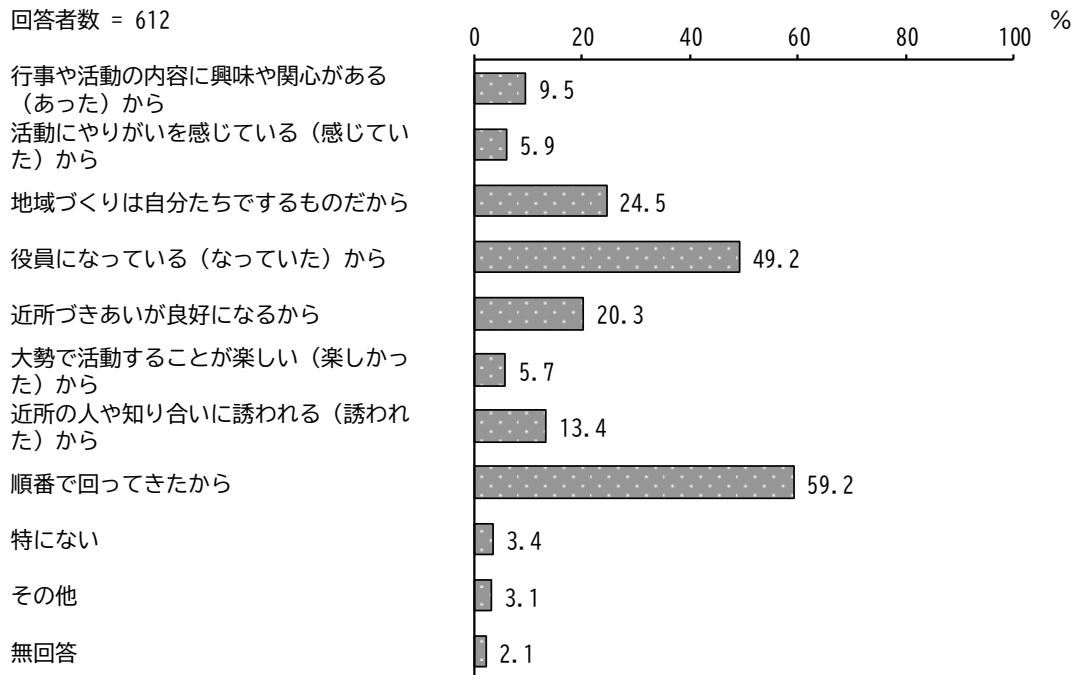
問 14-1 参加している（していた）活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「自治会」の割合が 68.6%と最も高く、次いで「子ども会」の割合が 35.9%、「PTA」の割合が 21.6%となっています。



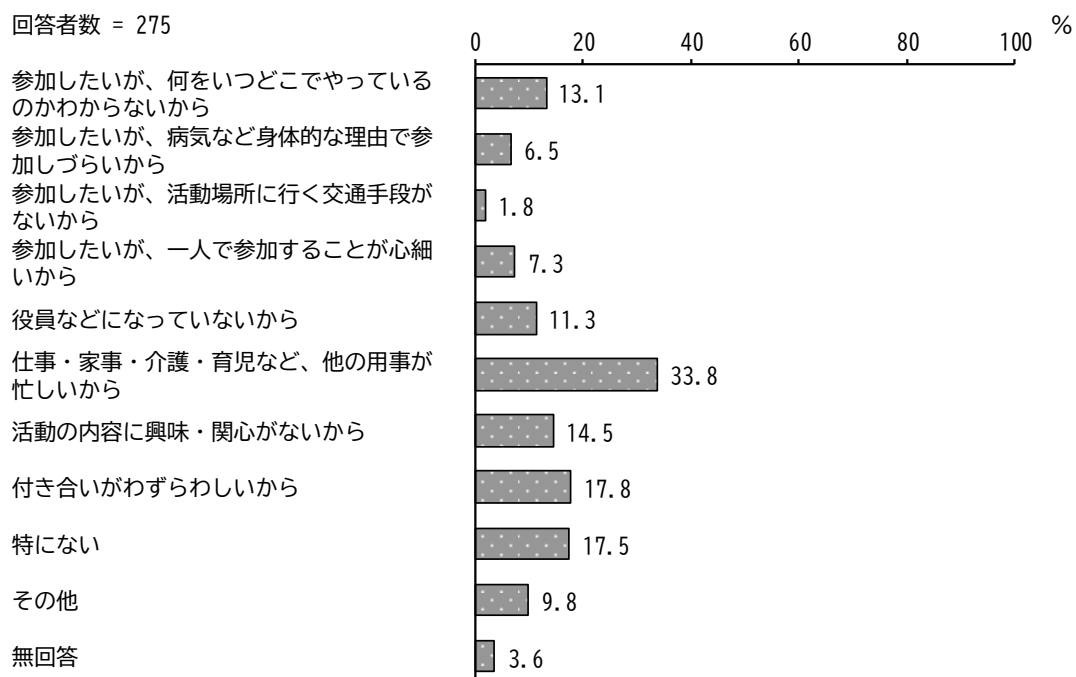
問 14-2 参加している（していた）主な理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「順番で回ってきたから」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「役員になっている（なっていた）から」の割合が 49.2%、「地域づくりは自分たちでするものだから」の割合が 24.5%となっています。



問 14-3 参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「仕事・家事・介護・育児など、他の用事が忙しいから」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「付き合いがわずらわしいから」の割合が 17.8%、「特にない」の割合が 17.5%となっています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	参加したいが、何をいつどこでやっているのかわからないから	参加したいが、病気など身体的な理由で参加しづらいから	参加したいが、活動場所に行く交通手段がないから	参加したいが、一人で参加することが心細いから	役員などになっていないから	仕事・家事・介護・育児など、他の用事が忙しいから	活動の内容に興味・関心がないから	付き合いがわずらわしいから	特にない	その他	無回答
全体	275	13.1	6.5	1.8	7.3	11.3	33.8	14.5	17.8	17.5	9.8	3.6
男性	95	11.6	1.1	—	2.1	7.4	35.8	14.7	22.1	25.3	8.4	4.2
女性	126	11.1	9.5	2.4	8.7	15.9	34.1	17.5	20.6	11.9	9.5	3.2

【年齢別】

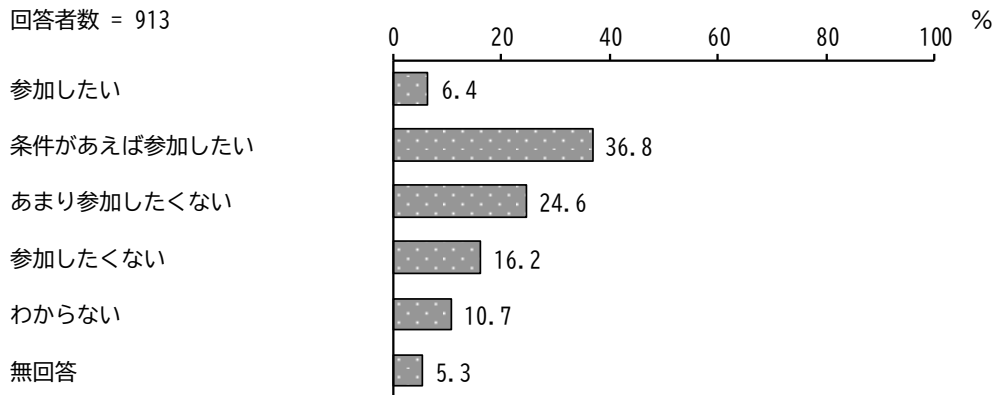
年齢別にみると、30歳代で「仕事・家事・介護・育児など、他の用事が忙しいから」の割合が、40歳代で「付き合いがわずらわしいから」の割合が、10・20歳代で「参加したいが、何をいつどこでやっているのかわからないから」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	参加したいが、何をいつどこでやっているのかわからないから	参加したいが、病気など身体的な理由で参加しづらいから	参加したいが、活動場所に行く交通手段がないから	参加したいが、一人で参加することが心細いから	役員などになっていないから	仕事・家事・介護・育児など、他の用事が忙しいから	活動の内容に興味・関心がないから	付き合いがわずらわしいから	特にない	その他	無回答
全体	275	13.1	6.5	1.8	7.3	11.3	33.8	14.5	17.8	17.5	9.8	3.6
10・20歳代	46	21.7	2.2	—	4.3	13.0	19.6	21.7	15.2	28.3	6.5	2.2
30歳代	55	9.1	3.6	—	1.8	12.7	49.1	20.0	20.0	18.2	7.3	1.8
40歳代	52	3.8	1.9	—	5.8	13.5	36.5	17.3	32.7	5.8	17.3	3.8
50歳代	35	8.6	2.9	—	11.4	17.1	37.1	11.4	22.9	14.3	11.4	2.9
60歳代	23	17.4	—	—	13.0	8.7	39.1	13.0	17.4	17.4	8.7	—
70歳以上	57	15.8	22.8	8.8	12.3	3.5	21.1	3.5	3.5	22.8	7.0	8.8

問 15 今後、自治会などの地域での活動に参加したいと思いますか。(○は1つ)

「条件があれば参加したい」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「あまり参加したくない」の割合が 24.6%、「参加したくない」の割合が 16.2%となっています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加したい	条件があれば参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	わからない	無回答
全 体	913	6.4	36.8	24.6	16.2	10.7	5.3
男性	330	8.2	37.9	22.4	16.7	10.0	4.8
女性	362	3.3	37.0	26.5	18.8	11.0	3.3

【年齢別】

年齢別にみると、10・20歳代、40歳代で「参加したくない」の割合が、30歳代で「あまり参加したくない」の割合が高くなっています。

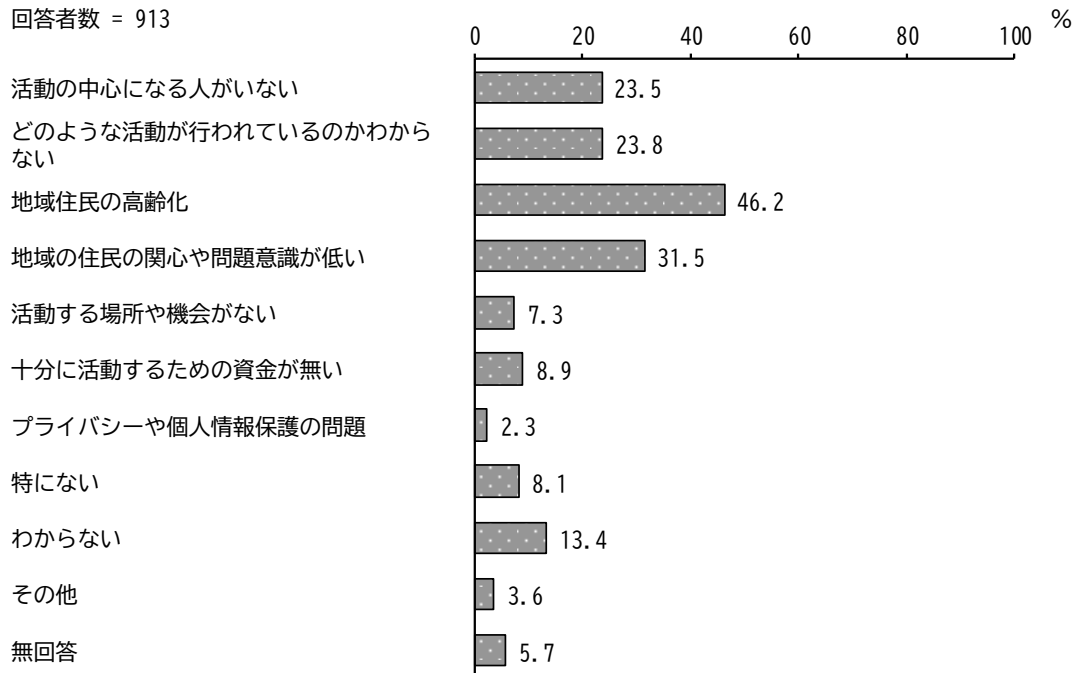
単位：%

区分	回答者数 (件)	参加したい	条件があれば参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	わからない	無回答
全 体	913	6.4	36.8	24.6	16.2	10.7	5.3
10・20歳代	72	2.8	29.2	27.8	25.0	15.3	—
30歳代	87	1.1	28.7	33.3	21.8	12.6	2.3
40歳代	127	0.8	39.4	29.1	23.6	5.5	1.6
50歳代	150	2.7	39.3	24.7	19.3	10.0	4.0
60歳代	162	7.4	43.8	24.1	9.9	11.1	3.7
70歳以上	290	12.4	35.9	19.0	12.1	11.4	9.3

問 16 自治会などの地域での行事や活動を活発にするにあたって、どのようなことが問題だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「地域住民の高齢化」の割合が 46.2%と最も高く、次いで「地域の住民の関心や問題意識が低い」の割合が 31.5%、「どのような活動が行われているのかわからない」の割合が 23.8%となっています。

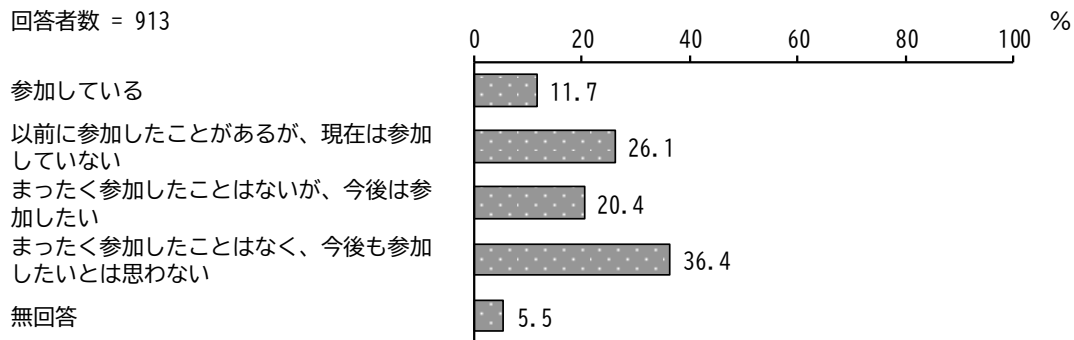
回答者数 = 913



6 ボランティア活動について

問 17 あなたは、ボランティア活動に参加したことがありますか。(自治会などの地域でのボランティア活動を含みます) (○は1つ)

「まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「以前に参加したことがあるが、現在は参加していない」の割合が 26.1%、「まったく参加したことはないが、今後は参加したい」の割合が 20.4%となっています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加している	以前に参加したことがあるが、現在は参加していない	今後は参加したい	まったく参加したことはなく、今後は参加したいとは思わない	無回答
全体	913	11.7	26.1	20.4	36.4	5.5
男性	330	13.6	23.0	22.1	36.1	5.2
女性	362	9.1	27.9	20.2	38.7	4.1

【年齢別】

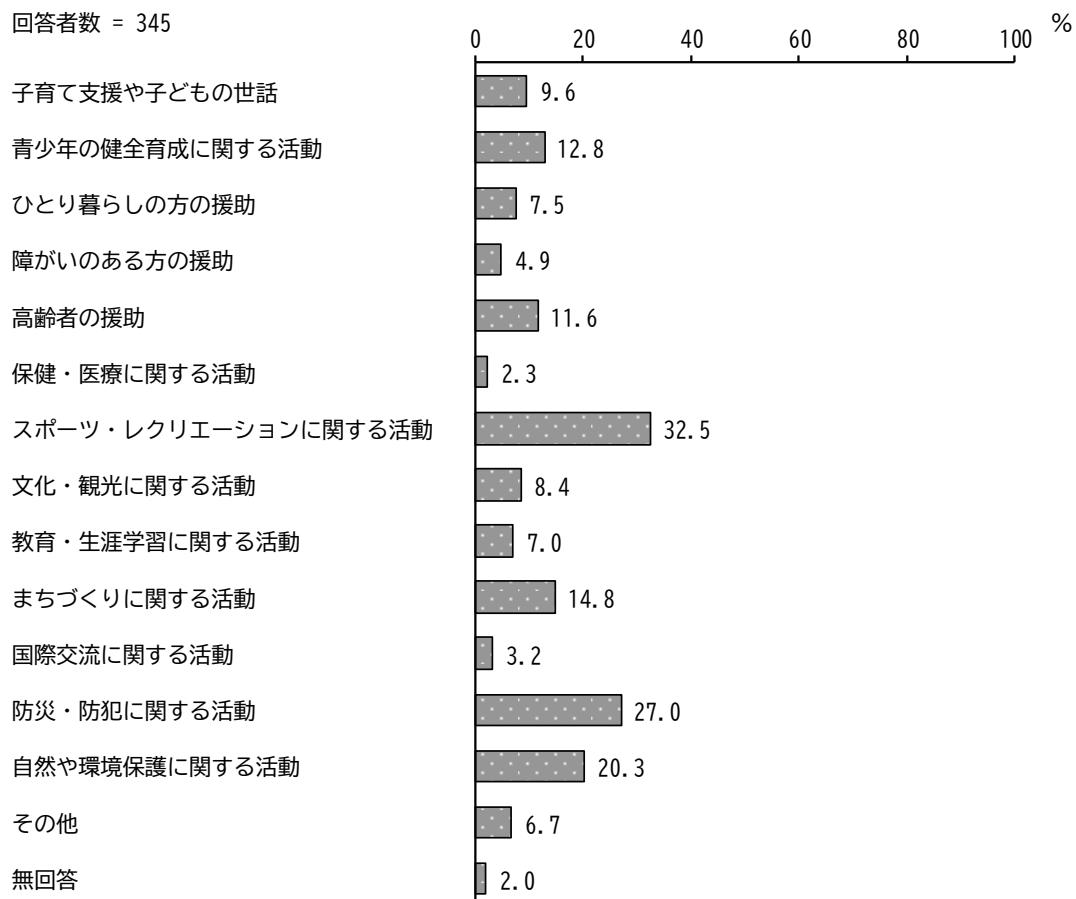
年齢別にみると、10・20歳代で「以前に参加したことがあるが、現在は参加していない」の割合が、40歳代で「まったく参加したことはないが、今後は参加したい」の割合が、30歳代で「まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加している	以前に参加したことがあるが、現在は参加していない	今後は参加したい	まったく参加したことはなく、今後は参加したいとは思わない	無回答
全体	913	11.7	26.1	20.4	36.4	5.5
10・20歳代	72	2.8	38.9	18.1	40.3	—
30歳代	87	9.2	13.8	26.4	48.3	2.3
40歳代	127	8.7	16.5	33.1	40.9	0.8
50歳代	150	8.7	24.0	20.7	44.0	2.7
60歳代	162	16.7	21.0	24.7	32.1	5.6
70歳以上	290	15.9	33.1	11.4	29.7	10.0

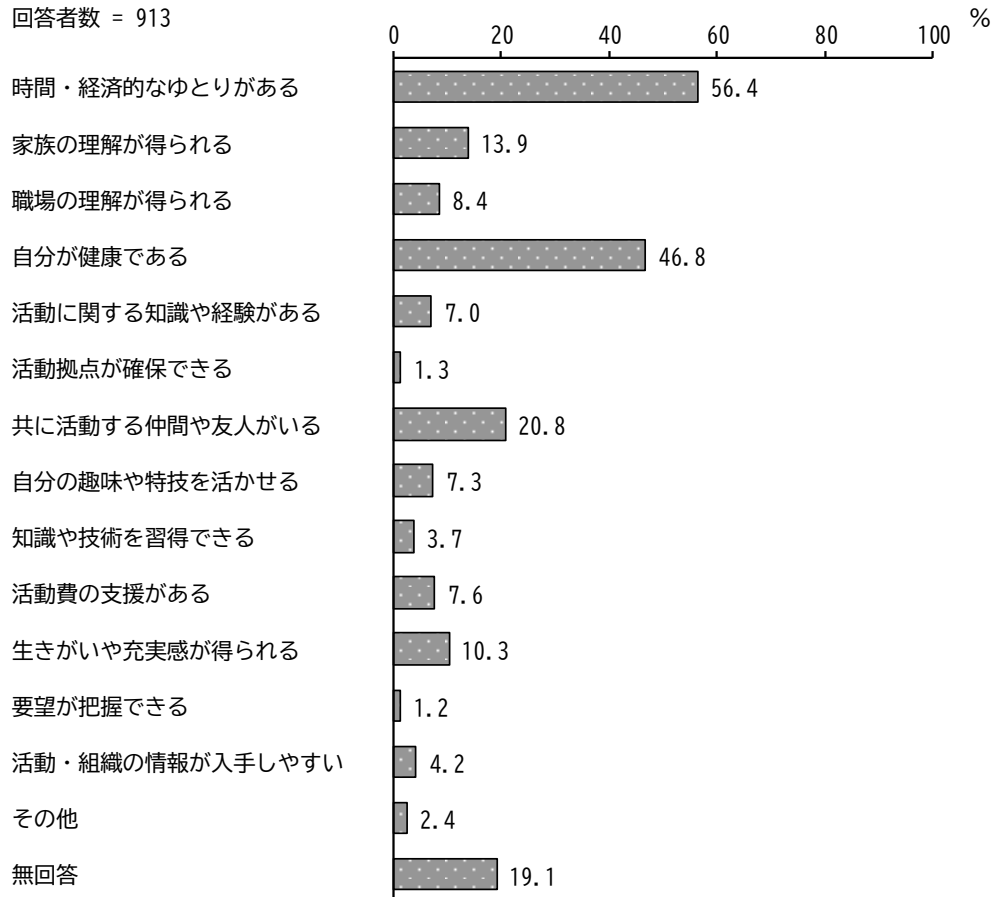
問 17-1 どのようなボランティア活動に参加しましたか。(〇はいくつでも)

「スポーツ・レクリエーションに関する活動」の割合が 32.5%と最も高く、次いで「防災・防犯に関する活動」の割合が 27.0%、「自然や環境保護に関する活動」の割合が 20.3%となっています。



問 18 ボランティア活動を続けたり、新たに活動に参加するために必要な条件はどのようなことだと思いますか。(〇は3つまで)

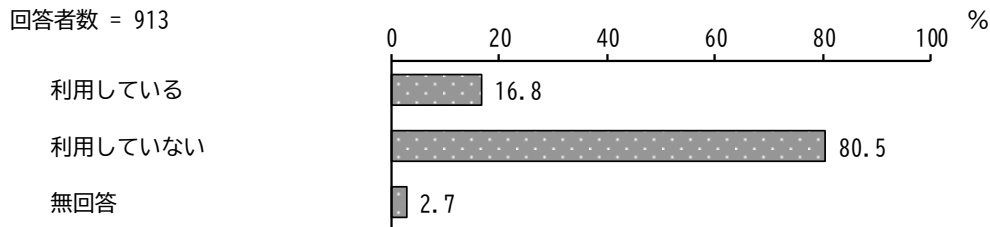
「時間・経済的なゆとりがある」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「自分が健康である」の割合が 46.8%、「共に活動する仲間や友人がいる」の割合が 20.8%となっています。



7 福祉のサービスについて

問 19 あなたは、高齢者、子ども、障がい、生活困窮等に関する福祉のサービスを利用していますか（利用していましたか）。（○は1つ）

「利用している」の割合が16.8%、「利用していない」の割合が80.5%となっています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	913	16.8	80.5	2.7
男性	330	16.4	81.2	2.4
女性	362	17.1	81.2	1.7

【年齢別】

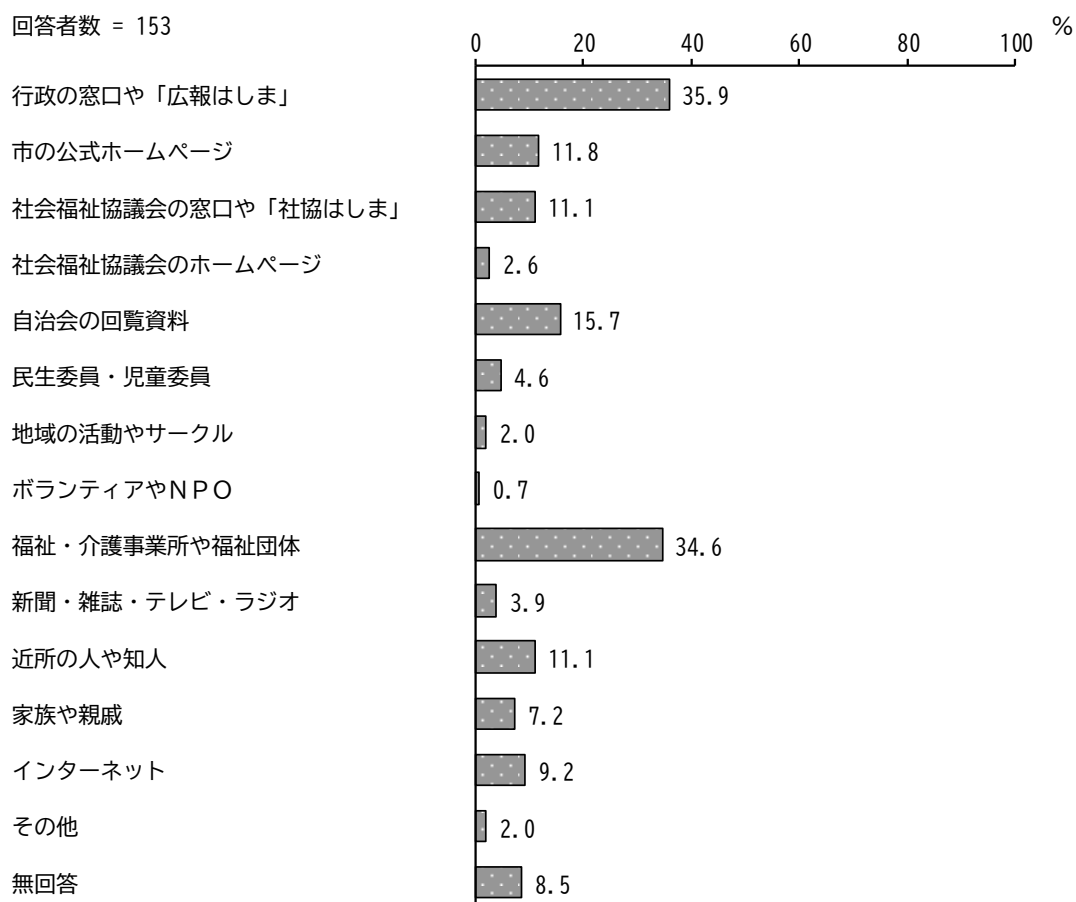
年齢別にみると、10・20歳代、60歳代で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	913	16.8	80.5	2.7
10・20歳代	72	2.8	95.8	1.4
30歳代	87	20.7	78.2	1.1
40歳代	127	18.1	81.1	0.8
50歳代	150	20.7	78.0	1.3
60歳代	162	9.9	88.3	1.9
70歳以上	290	19.7	76.6	3.8

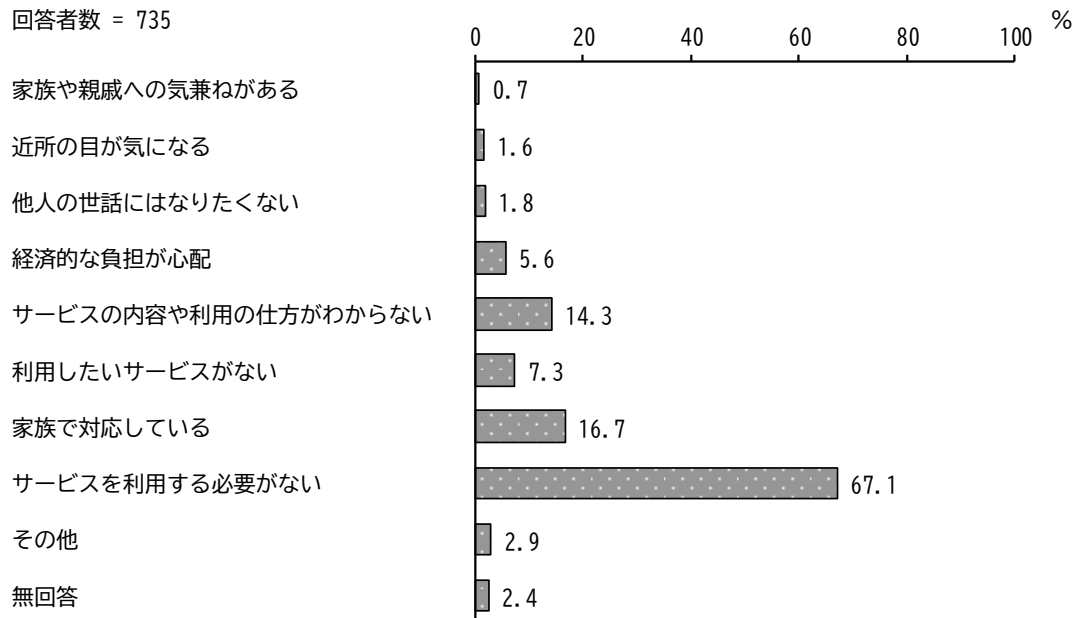
問 19-1 必要な情報をどこから入手していますか。(〇は3つまで)

「行政の窓口や「広報はしま」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「福祉・介護事業所や福祉団体」の割合が 34.6%、「自治会の回覧資料」の割合が 15.7%となっています。



問 19-2 あなたが福祉サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「サービスを利用する必要がない」の割合が 67.1%と最も高く、次いで「家族で対応している」の割合が 16.7%、「サービスの内容や利用の仕方がわからない」の割合が 14.3%となっています。



問 20 羽島市が行っている福祉のサービスに対して、どのように感じますか。(○はそれぞれ1つ)

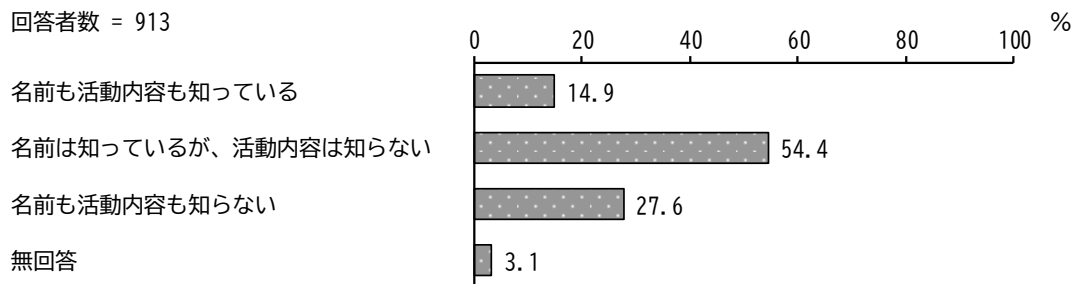
『高齢者に対する福祉サービスが充実している』『健康づくりに関する支援が充実している』で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。また、『子育て支援や子どもの健全育成に対する支援が充実している』『健康づくりに関する支援が充実している』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
高齢者に対する福祉サービスが充実している	913	4.5	20.0	13.1	6.5	49.6	6.2
子育て支援や子どもの健全育成に対する支援が充実している 子育て支援や子どもの健全育成に対する支援が充実している	913	1.1	19.5	16.9	8.1	46.1	8.3
健康づくりに関する支援が充実している	913	2.7	20.4	16.6	7.4	45.2	7.6
障がいのある人に対する福祉サービスが充実している	913	3.4	15.2	12.3	6.8	55.3	7.0
生活困窮や就労促進に対する支援が充実している	913	1.4	8.9	13.6	7.8	60.2	8.1
高齢者、子ども、障がい、生活困窮等、様々な福祉に関する相談窓口が充実している	913	2.3	14.3	11.5	7.6	57.2	7.1

問 21 あなたは、社会福祉協議会を知っていますか。(○は1つ)

「名前は知っているが、活動内容は知らない」の割合が54.4%と最も高く、次いで「名前も活動内容も知らない」の割合が27.6%、「名前も活動内容も知っている」の割合が14.9%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「名前も活動内容も知らない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	名前も活動内容も知っている	名前は知っているが、活動内容は知らない	名前も活動内容も知らない	無回答
全 体	913	14.9	54.4	27.6	3.1
男性	330	14.8	48.5	32.7	3.9
女性	362	14.9	55.8	27.6	1.7

【年齢別】

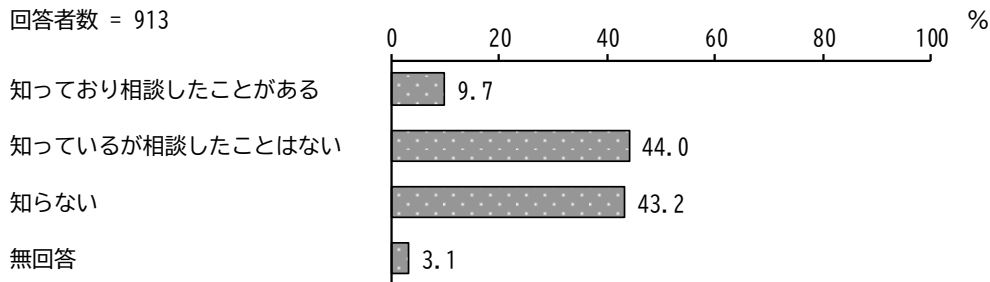
年齢別にみると、10・20歳代、30歳代、40歳代で「名前も活動内容も知らない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	名前も活動内容も知っている	名前は知っているが、活動内容は知らない	名前も活動内容も知らない	無回答
全 体	913	14.9	54.4	27.6	3.1
10・20歳代	72	2.8	29.2	66.7	1.4
30歳代	87	10.3	48.3	40.2	1.1
40歳代	127	10.2	51.2	37.0	1.6
50歳代	150	16.7	51.3	30.7	1.3
60歳代	162	19.1	61.1	16.0	3.7
70歳以上	290	19.0	61.4	15.2	4.5

問 22 あなたは、福祉や保健に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

「知っているが相談したことはない」の割合が44.0%と最も高く、次いで「知らない」の割合が43.2%となっています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	知っており相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない	無回答
全 体	913	9.7	44.0	43.2	3.1
男性	330	10.3	38.5	47.0	4.2
女性	362	9.1	46.4	42.8	1.7

【年齢別】

年齢別にみると、10・20歳代、30歳代、40歳代で「知らない」の割合が高くなっています。

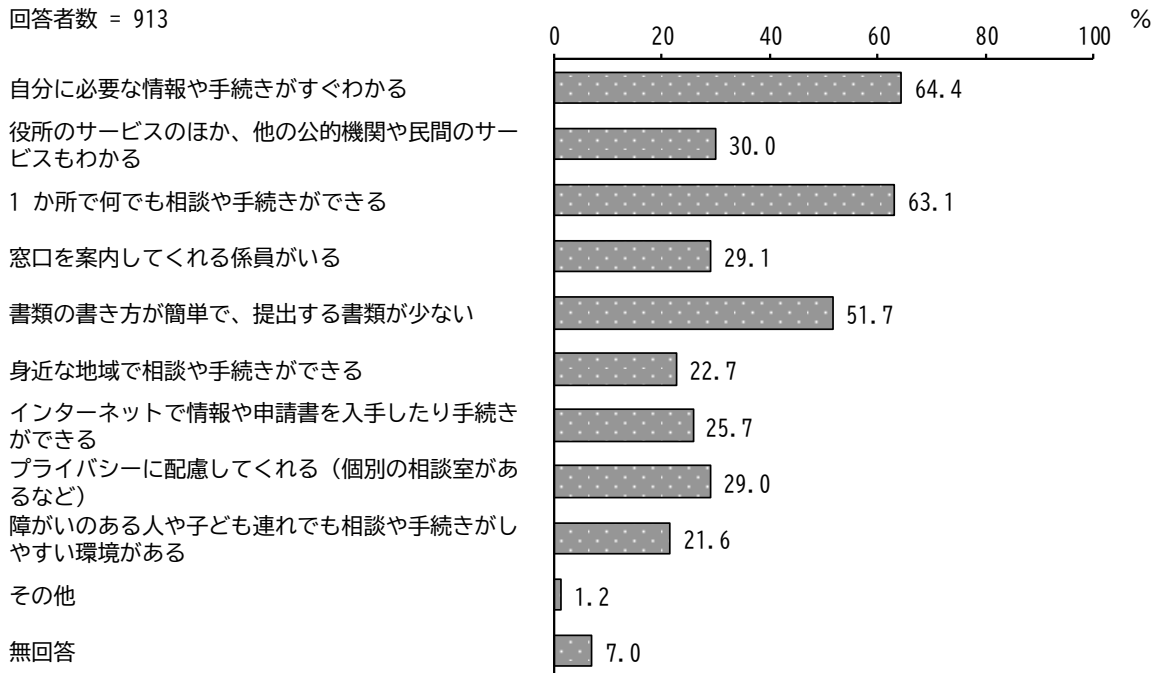
単位：%

区分	回答者数 (件)	知っており相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない	無回答
全 体	913	9.7	44.0	43.2	3.1
10・20歳代	72	1.4	20.8	76.4	1.4
30歳代	87	5.7	29.9	63.2	1.1
40歳代	127	11.0	31.5	55.9	1.6
50歳代	150	9.3	42.0	47.3	1.3
60歳代	162	10.5	54.3	30.9	4.3
70歳以上	290	11.0	55.5	29.3	4.1

問 23 あなたは福祉や保健に関する相談窓口を利用する場合、窓口にどのようなことを希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

「自分に必要な情報や手続きがすぐわかる」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「1 か所で何でも相談や手続きができる」の割合が 63.1%、「書類の書き方が簡単で、提出する書類が少ない」の割合が 51.7%となっています。

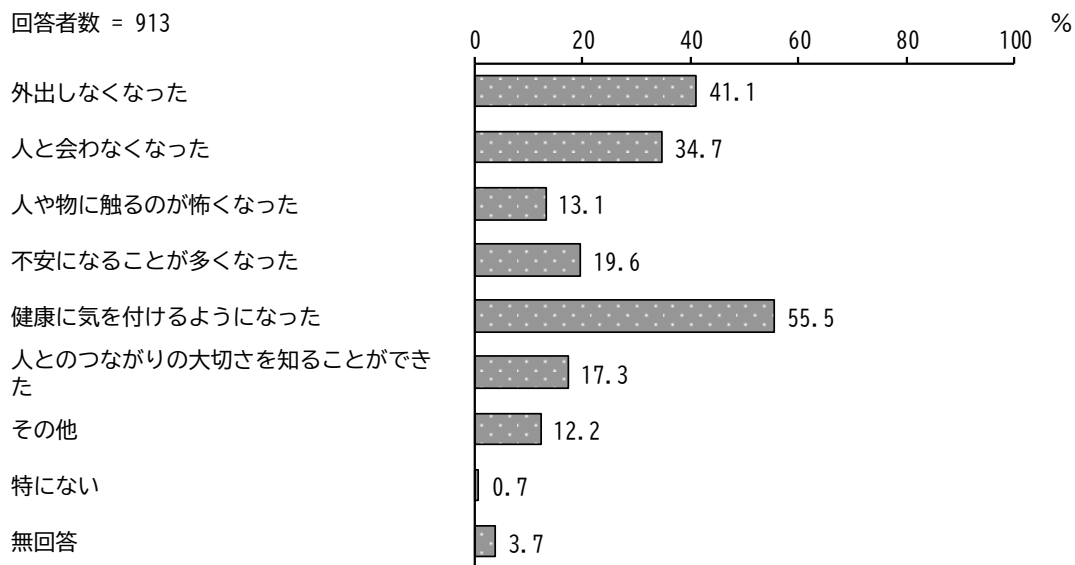
回答者数 = 913



8 近年の社会的な課題について

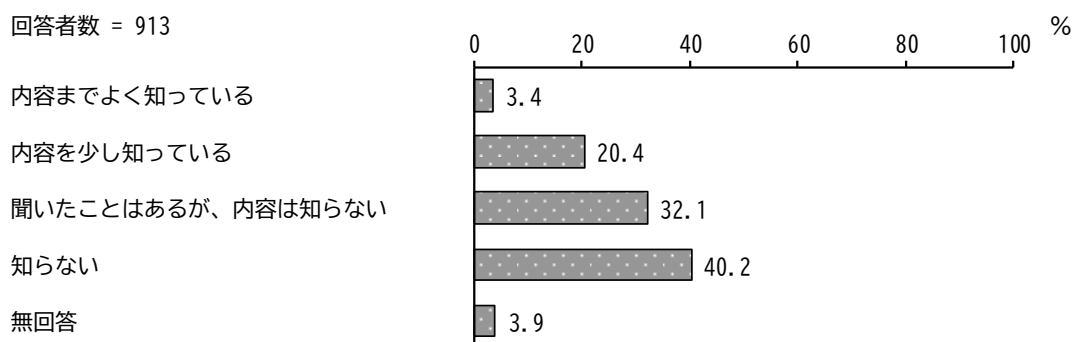
問 24 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたの行動や意識に変化はありましたか。(あてはまるものすべてに○)

「健康に気を付けるようになった」の割合が 55.5%と最も高く、次いで「外出しなくなった」の割合が 41.1%、「人と会わなくなった」の割合が 34.7%となっています。



問 25 あなたは、認知症や障がいのある方等が地域で自立した生活を送れるように福祉サービスの利用手続きや生活費の管理及び財産管理等を行なう制度（「日常生活自立支援事業」・「成年後見制度」）をご存知ですか。(○は1つ)

「知らない」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」の割合が 32.1%、「内容を少し知っている」の割合が 20.4%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「知らない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	内容までよく知っている	内容を少し知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない	無回答
全体	913	3.4	20.4	32.1	40.2	3.9
男性	330	3.0	18.2	25.2	50.0	3.6
女性	362	3.3	22.4	34.8	37.0	2.5

【年齢別】

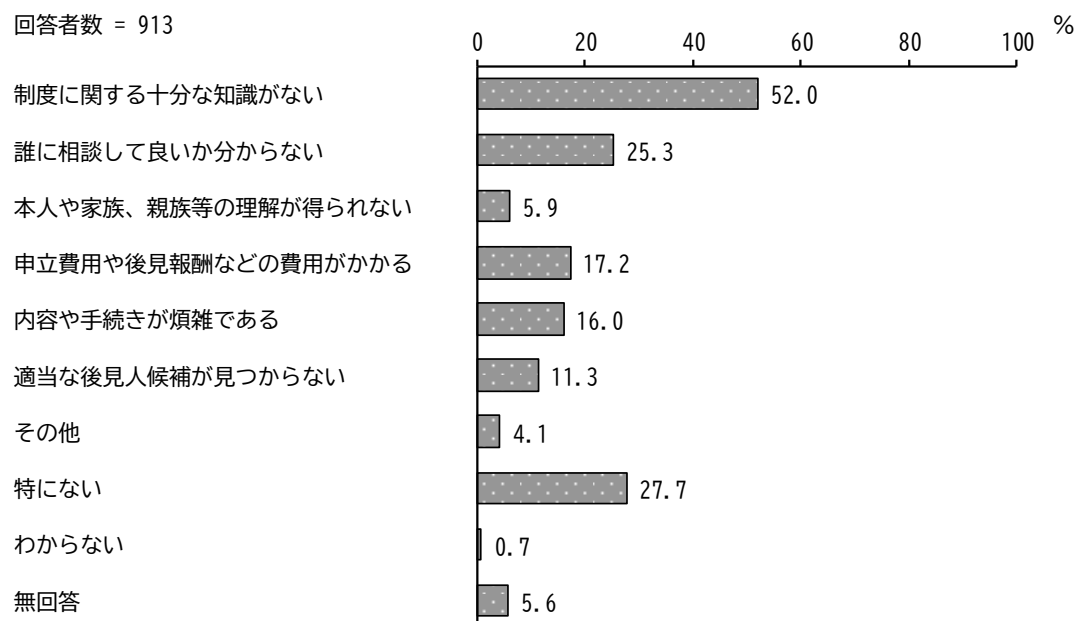
年齢別にみると、10・20歳代、30歳代で「知らない」の割合が、70歳以上で「聞いたことはあるが、内容は知らない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	内容までよく知っている	内容を少し知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない	無回答
全体	913	3.4	20.4	32.1	40.2	3.9
10・20歳代	72	2.8	12.5	12.5	72.2	—
30歳代	87	4.6	11.5	20.7	60.9	2.3
40歳代	127	6.3	20.5	20.5	51.2	1.6
50歳代	150	1.3	22.0	30.7	42.7	3.3
60歳代	162	4.3	25.9	34.0	30.2	5.6
70歳以上	290	2.4	19.7	46.6	26.6	4.8

問 26 成年後見制度の利用促進に向けての課題は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

「制度に関する十分な知識がない」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 27.7%、「誰に相談して良いか分からない」の割合が 25.3%となっています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	制度に関する十分な知識がない	誰に相談して良いか分からない	本人や家族、親族等の理解が得られない	申立費用や後見報酬などの費用がかかる	内容や手続きが煩雑である	適当な後見人候補が見つからない	その他	特にない	わからない	無回答
全体	913	52.0	25.3	5.9	17.2	16.0	11.3	4.1	27.7	0.7	5.6
男性	330	53.0	24.8	7.6	19.1	16.4	11.5	4.2	27.3	0.3	4.5
女性	362	51.4	24.6	4.1	17.7	17.4	10.5	3.0	30.7	1.1	4.4

【年齢別】

年齢別にみると、40歳代で「内容や手続きが煩雑である」の割合が高くなっています。

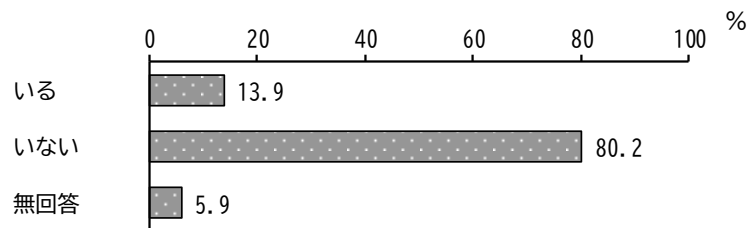
単位：％

区分	回答者数(件)	制度に関する十分な知識がない	誰に相談して良いか分からない	本人や家族、親族等の理解が得られない	申立費用や後見報酬などの費用がかかる	内容や手続きが煩雑である	適当な後見人候補が見つからない	その他	特にない	わからない	無回答
全体	913	52.0	25.3	5.9	17.2	16.0	11.3	4.1	27.7	0.7	5.6
10・20歳代	72	47.2	15.3	4.2	13.9	12.5	9.7	4.2	44.4	—	—
30歳代	87	48.3	25.3	9.2	14.9	19.5	9.2	2.3	36.8	—	3.4
40歳代	127	54.3	25.2	5.5	22.0	25.2	11.8	—	27.6	0.8	2.4
50歳代	150	53.3	26.7	5.3	16.7	15.3	8.0	2.0	35.3	1.3	2.7
60歳代	162	51.9	25.9	8.6	19.1	14.2	15.4	4.3	24.1	0.6	4.9
70歳以上	290	53.8	27.2	4.1	15.5	13.1	12.1	6.9	20.0	0.7	9.3

問 27 ご家族の中に、成人していて働いていない（所得のない）ご家族（学生や専業主婦（夫）は除く）はいらっしゃいますか。（○は1つ）

「いる」の割合が13.9%、「いない」の割合が80.2%となっています。

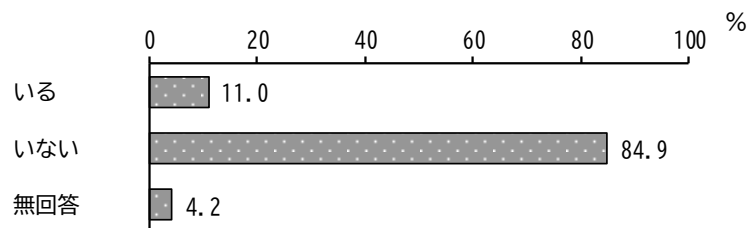
回答者数 = 913



問 28 ご家族の中に、家族のどなたかを介護されている方はいらっしゃいますか。（○は1つ）

「いる」の割合が11.0%、「いない」の割合が84.9%となっています。

回答者数 = 913



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	いる	いない	無回答
全 体	913	11.0	84.9	4.2
男性	330	9.4	87.0	3.6
女性	362	9.7	87.6	2.8

【年齢別】

年齢別にみると、10・20歳代、30歳代、40歳代で「いない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	いる	いない	無回答
全 体	913	11.0	84.9	4.2
10・20歳代	72	8.3	91.7	—
30歳代	87	2.3	95.4	2.3
40歳代	127	3.1	94.5	2.4
50歳代	150	16.7	81.3	2.0
60歳代	162	12.3	84.0	3.7
70歳以上	290	14.1	79.3	6.6

【家族構成別】

家族構成別にみると、三世代世帯（親と子と孫）で「いる」の割合が、単身世帯で「いない」の割合が高くなっています。

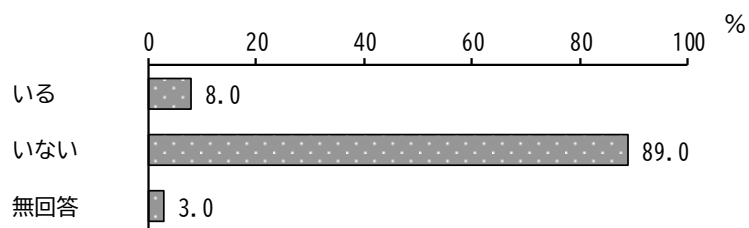
単位：%

区分	回答者数 (件)	いる	いない	無回答
全 体	913	11.0	84.9	4.2
単身世帯	91	3.3	90.1	6.6
夫婦世帯	246	10.6	87.0	2.4
二世代世帯（親と子）	401	11.0	85.5	3.5
三世代世帯（親と子と孫）	131	17.6	77.1	5.3
その他	23	4.3	87.0	8.7

問 28-1 主な介護者（常時）で 18 歳未満の方はいらっしゃいますか。

「いる」の割合が 8.0%、「いない」の割合が 89.0%となっています。

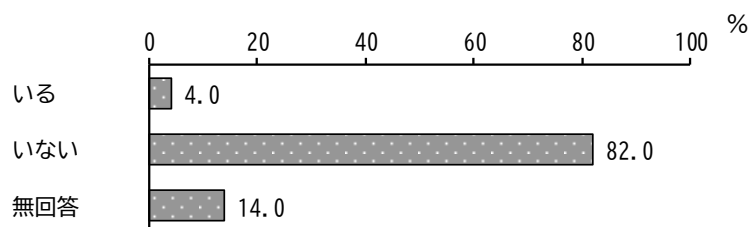
回答者数 = 100



問 28-2 介護が原因で進学や就職などが希望通りになっていない方はいらっしゃいますか。（ひとつに○）

「いる」の割合が 4.0%、「いない」の割合が 82.0%となっています。

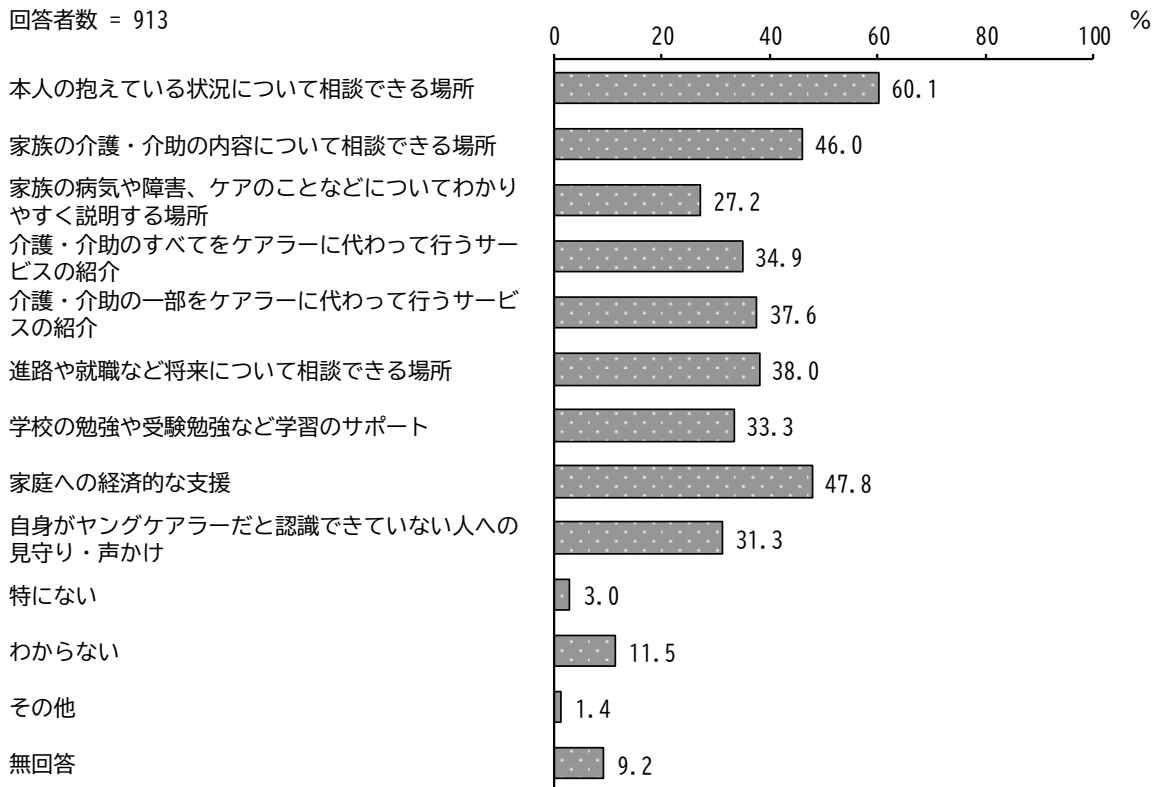
回答者数 = 100



問 29 家族にケアを要する人がおり、大人が担うようなケア（家事や家族の世話、介護等）の責任を引き受けている 18 歳未満の子どもを「ヤングケアラー」と言います。ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

「本人の抱えている状況について相談できる場所」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「家庭への経済的な支援」の割合が 47.8%、「家族の介護・介助の内容について相談できる場所」の割合が 46.0%となっています。

回答者数 = 913



【性別】

性別にみると、女性で「本人の抱えている状況について相談できる場所」「自身がヤングケアラーだと認識できていない人への見守り・声かけ」「介護・介助の一部をケアラーに代わって行うサービスの紹介」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	本人の抱えている状況について相談できる場所	家族の介護・介助の内容について相談できる場所	家族の病気や障害、ケアのことなどについてわかりやすく説明する場所	介護・介助のすべてをケアラーに代わって行うサービスの紹介	介護・介助の一部をケアラーに代わって行うサービスの紹介	進路や就職など将来について相談できる場所
全 体	913	60.1	46.0	27.2	34.9	37.6	38.0
男性	330	57.0	44.5	26.4	31.5	33.3	37.0
女性	362	66.9	50.6	27.1	39.8	43.4	41.4

区分	学校の勉強や受験のサポート	家庭への経済的な支援	自身がヤングケアラーだと認識できていない人への見守り・声かけ	特にない	わからない	その他	無回答
全 体	33.3	47.8	31.3	3.0	11.5	1.4	9.2
男性	33.0	49.7	25.8	2.7	14.2	0.9	7.6
女性	36.7	51.7	37.3	2.5	8.8	1.4	6.6

【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「介護・介助の一部をケアラーに代わって行うサービスの紹介」「介護・介助のすべてをケアラーに代わって行うサービスの紹介」「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	本人の抱えている状況について相談できる場所	家族の介護・介助の内容について相談できる場所	家族の病気や障害、ケアのことなどについてわかりやすく説明する場所	介護・介助のすべてをケアラーに代わって行うサービスの紹介	介護・介助の一部をケアラーに代わって行うサービスの紹介	進路や就職など将来について相談できる場所
全体	913	60.1	46.0	27.2	34.9	37.6	38.0
10・20歳代	72	61.1	54.2	26.4	41.7	41.7	38.9
30歳代	87	69.0	58.6	33.3	55.2	62.1	48.3
40歳代	127	70.1	48.8	25.2	40.2	40.9	48.0
50歳代	150	63.3	50.7	27.3	40.7	36.0	43.3
60歳代	162	64.8	48.8	29.6	32.7	38.9	40.1
70歳以上	290	50.0	36.6	26.2	25.2	29.3	28.6

区分	学校の勉強や受験のサポート	家庭への経済的な支援	自身やヤングケアラーだと認識できていない人への見守り・声かけ	特になし	わからない	その他	無回答
全体	33.3	47.8	31.3	3.0	11.5	1.4	9.2
10・20歳代	34.7	61.1	36.1	1.4	16.7	1.4	—
30歳代	52.9	66.7	39.1	1.1	1.1	3.4	5.7
40歳代	51.2	52.0	41.7	0.8	7.1	3.1	3.9
50歳代	34.0	55.3	42.7	0.7	16.0	1.3	2.0
60歳代	26.5	48.8	29.6	5.6	11.7	0.6	4.3
70歳以上	24.5	34.1	19.7	4.1	12.4	0.3	20.0

【家族構成別】

家族構成別にみると、単身世帯で「わからない」の割合が、二世帯世帯（親と子）で「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」の割合が、三世帯世帯（親と子と孫）で「家族の介護・介助の内容について相談できる場所」の割合が高くなっています。

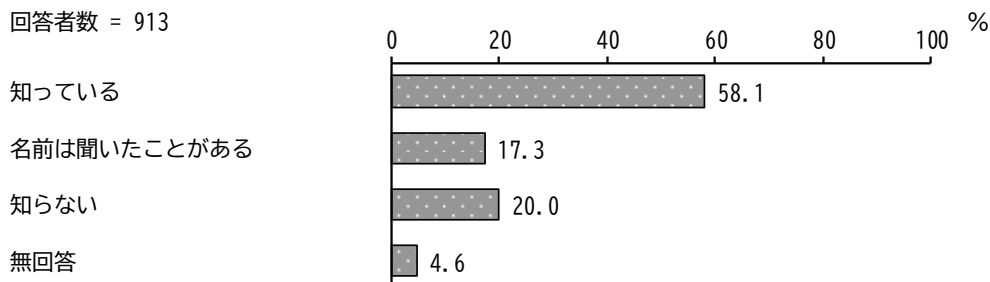
単位：%

区分	回答者数 (件)	本人の抱えている 状況について相談 できる場所	家族の介護・介助の 内容について相談 できる場所	家族の病気や障害、 ケアのことなどに ついてわかりやす く説明する場所	介護・介助のすべて をケアラーに代わ って行うサービス の紹介	介護・介助の一部を ケアラーに代わっ て行うサービスの 紹介	進路や就職など将 来について相談で きる場所
全 体	913	60.1	46.0	27.2	34.9	37.6	38.0
単身世帯	91	44.0	31.9	18.7	29.7	34.1	29.7
夫婦世帯	246	58.5	44.3	28.9	34.1	34.6	37.8
二世帯世帯 (親と子)	401	64.6	50.6	30.7	36.9	40.1	42.6
三世帯世帯 (親と子と孫)	131	64.1	51.9	25.2	38.2	39.7	35.9
その他	23	60.9	30.4	8.7	21.7	39.1	26.1

区分	学校の勉強や受験 サポート	家庭への経済的な 支援	自身がヤングケア ラーだと認識でき ていない人への見 守り・声かけ	特 に ない	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	33.3	47.8	31.3	3.0	11.5	1.4	9.2
単身世帯	26.4	38.5	23.1	1.1	22.0	1.1	11.0
夫婦世帯	30.1	43.9	25.2	2.8	12.6	—	10.6
二世帯世帯 (親と子)	39.2	52.1	36.7	2.7	8.7	2.0	7.5
三世帯世帯 (親と子と孫)	33.6	51.1	35.9	3.8	9.9	0.8	6.1
その他	13.0	47.8	21.7	4.3	13.0	4.3	17.4

問 30 義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、作成したマークを「ヘルプマーク」と言います。あなたはヘルプマークを知っていますか。(ひとつに○)

「知っている」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 20.0%、「名前は聞いたことがある」の割合が 17.3%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「知らない」の割合が、女性で「知っている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答
全体	913	58.1	17.3	20.0	4.6
男性	330	51.8	16.1	27.9	4.2
女性	362	66.0	18.8	12.4	2.8

【年齢別】

年齢別にみると、10・20歳代、30歳代、40歳代で「知っている」の割合が高くなっています。

単位：%

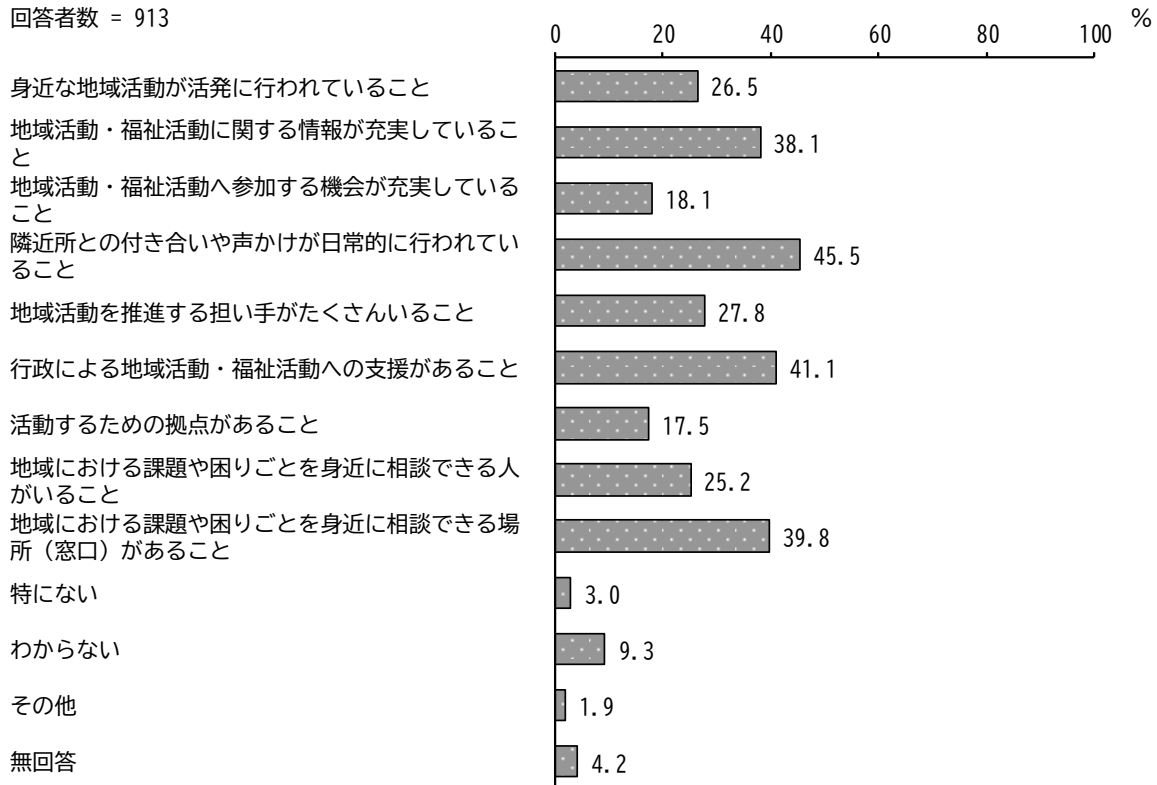
区分	回答者数 (件)	知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答
全体	913	58.1	17.3	20.0	4.6
10・20歳代	72	76.4	11.1	12.5	—
30歳代	87	69.0	13.8	13.8	3.4
40歳代	127	70.1	13.4	15.0	1.6
50歳代	150	64.7	14.0	18.7	2.7
60歳代	162	53.1	16.0	25.9	4.9
70歳以上	290	45.9	24.1	24.5	5.5

9 これからの地域福祉のあり方について

問 31 あなたは、身近な地域で住民が助けあい、支えあうために、どのようなことが大切だと思いますか。(〇はいくつでも)

「隣近所との付き合いや声かけが日常的に行われていること」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「行政による地域活動・福祉活動への支援があること」の割合が 41.1%、「地域における課題や困りごとを身近に相談できる場所（窓口）があること」の割合が 39.8%となっています。

回答者数 = 913



【性別】

性別にみると、女性で「地域における課題や困りごとを身近に相談できる場所（窓口）があること」の割合が、男性で「身近な地域活動が活発に行われていること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	身近な地域活動が活発に行われていること	地域活動・福祉活動に関する情報が充実していること	地域活動・福祉活動へ参加する機会が充実していること	隣近所との付き合いや声かけが日常的に行われていること	地域活動を推進する担い手がたくさんいること	行政による地域活動・福祉活動への支援があること
全 体	913	26.5	38.1	18.1	45.5	27.8	41.1
男性	330	32.1	38.5	17.9	46.1	27.0	43.3
女性	362	23.5	38.7	17.4	45.0	29.0	39.0

区分	活動するための拠点があること	地域における課題や困りごとを身近に相談できる人がいること	地域における課題や困りごとを身近に相談できる場所（窓口）があること	特になし	わからない	その他	無回答
全 体	17.5	25.2	39.8	3.0	9.3	1.9	4.2
男性	20.6	23.9	38.5	3.6	8.8	2.1	3.0
女性	15.7	25.7	45.9	3.0	9.4	1.7	3.3

【年齢別】

年齢別にみると、10・20歳代、40歳代で「地域活動・福祉活動に関する情報が充実していること」の割合が、60歳代で「地域における課題や困りごとを身近に相談できる場所（窓口）があること」の割合が高くなっています。

単位：%

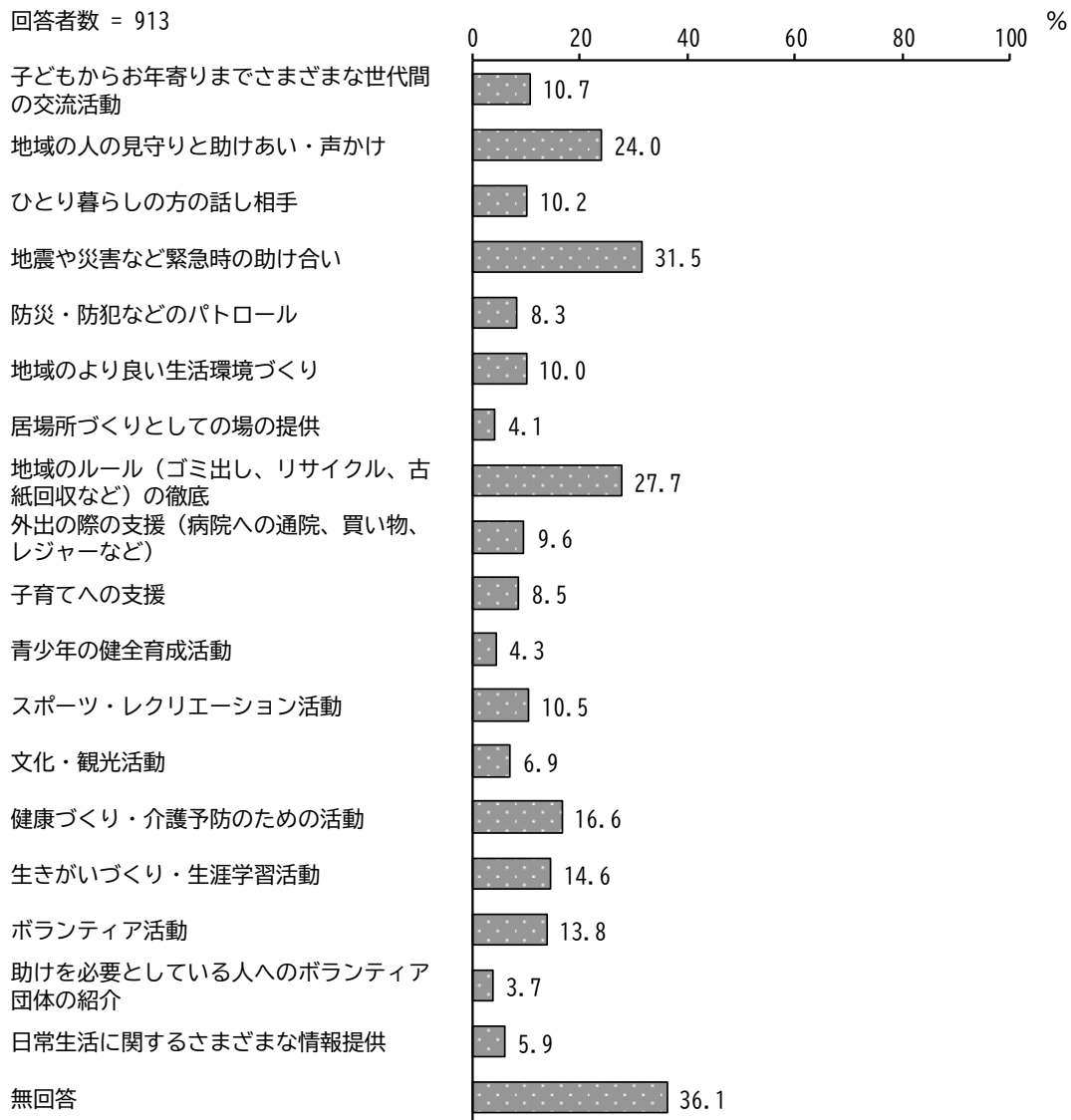
区分	回答者数（件）	身近な地域活動が活発に行われていること	地域活動・福祉活動に関する情報が充実していること	地域活動・福祉活動へ参加する機会が充実していること	隣近所との付き合いや声かけが日常的に行われていること	地域活動を推進する担い手がたくさんいること	行政による地域活動・福祉活動への支援があること
全体	913	26.5	38.1	18.1	45.5	27.8	41.1
10・20歳代	72	27.8	33.3	26.4	40.3	23.6	34.7
30歳代	87	28.7	39.1	14.9	40.2	29.9	36.8
40歳代	127	23.6	45.7	23.6	46.5	32.3	44.9
50歳代	150	22.0	38.0	17.3	40.7	28.0	42.0
60歳代	162	26.5	41.4	17.3	48.1	32.1	45.7
70歳以上	290	28.3	34.5	15.5	49.3	25.2	38.6

区分	活動するための拠点があること	地域における課題や困りごとを身近に相談できる人がいること	地域における課題や困りごとを身近に相談できる場所（窓口）があること	特になし	わからない	その他	無回答
全体	17.5	25.2	39.8	3.0	9.3	1.9	4.2
10・20歳代	13.9	26.4	31.9	6.9	13.9	2.8	—
30歳代	19.5	24.1	43.7	3.4	3.4	1.1	2.3
40歳代	15.7	29.9	42.5	2.4	6.3	3.1	3.1
50歳代	18.0	22.0	42.0	3.3	11.3	1.3	2.0
60歳代	19.8	22.2	47.5	1.2	8.0	0.6	3.7
70歳以上	17.6	25.9	34.1	2.8	11.4	2.1	6.9

問 32 地域福祉を進めていくにあたって、「自分自身」で取り組みたい活動、または、自治会など「地域社会」に取り組んでほしい活動は何ですか。(〇はそれぞれいくつでも)

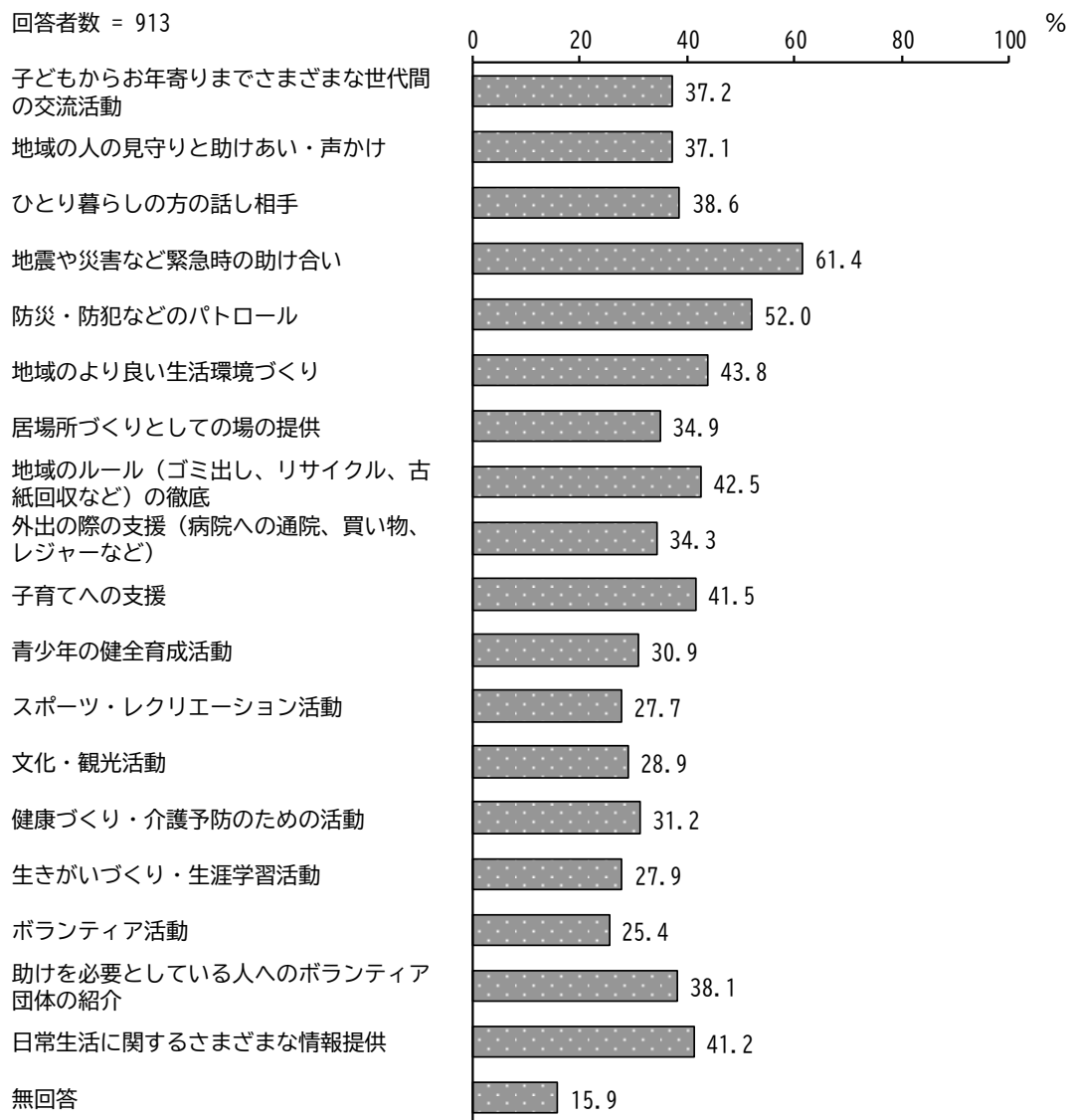
自分自身

「地震や災害など緊急時の助け合い」の割合が31.5%と最も高く、次いで「地域のルール（ゴミ出し、リサイクル、古紙回収など）の徹底」の割合が27.7%、「地域の人の見守りと助けあい・声かけ」の割合が24.0%となっています。



地域社会

「地震や災害など緊急時の助け合い」の割合が61.4%と最も高く、次いで「防災・防犯などのパトロール」の割合が52.0%、「地域のより良い生活環境づくり」の割合が43.8%となっています。



羽島市
地域福祉推進のための市民アンケート
調査結果報告書
令和5年3月

発行：羽島市健幸福祉部福祉課
〒501-6292 岐阜県羽島市竹鼻町 55 番地